



BLACKVUE™
Over the Cloud

DR750S-1CH
マニュアル



日本語

www.blackvue.com

目次

はじめに	5
重要な安全上の情報	6
概要	9
同梱物	9
概要	10
フロントカメラ	10
フロントカメラの脱着	12
取付	13
BlackVue 車載カメラの取付	13
ビデオの再生と管理	16
スマートフォン (Android/iOS) によるビデオの再生と管理	16
ビデオファイルを開く	16
BLACKVUE WI-FI 画面の構成	18
ビデオの再生	19
ビデオの再生	19
録画タイプごとにビデオファイルを見つけます	19
表示時間と GPS データの確認	21
リアルタイムストリーミングビデオ (ライブビュー)	22
ビデオの管理	23
BLACKVUE WI-FI でビデオを管理する	23
内部メモリにコピーする	23
内部メモリでのビデオの管理	24
ビデオの削除	25
新規フォルダを作成する	25
ビデオのコピーと貼り付け	25
ビデオの移動	26
ビデオの名前の変更	26
ビデオのアップロード、共有、メールによる送信	26
コンピュータ (Windows/Mac) によるビデオの再生と管理	27
microSD カードの取り出し	27
BlackVue Viewer でビデオファイルを開く	28

ビューワ画面の構成	29
Windows ビューワ	29
Mac ビューワ	30
ビデオの再生	31
ビデオの再生	31
録画タイプごとにビデオファイルを見つけます	31
表示時間の確認	33
BlackVue Viewer の使用	33
タイムラインと G センサーグラフの検索	34
ズームオプション	35
GPS データの確認	36
ビデオの管理	37
ビデオの静止画像の取得と印刷	37
ビデオの削除	37
Windows ユーザーの場合	37
Mac ユーザーの場合	38
ビデオの検索	39
Windows ユーザーの場合	39
ビデオのコピー	40
Windows ユーザーの場合	40
Mac ユーザーの場合	41
最適なパフォーマンスを得るためのヒント	42
microSD カードのフォーマット	42
BlackVue でカードをフォーマットする	42
BlackVue Viewer (Windows) を使用したフォーマット	42
BlackVue Viewer (macOS) を使用したフォーマット	43
ファームウェアのアップデート	45
iOS または Android デバイスでのファームウェアのアップグレード (ファームウェア・オーバー・ジ・エア)	45
コンピュータ (Windows または Mac) を使用したファームウェアのアップ デート	48
設定の変更	50
スマートフォン (Android/iOS) を使用した設定の変更	50

基本設定	51
時刻設定	52
ビデオ設定	54
解像度	54
画質	54
強化暗視機能	55
明るさ	55
録画設定	56
録画タイプの設定	56
音声録音	56
日時表示	57
速度の単位	57
ビデオセグメントの長さ	57
イベントファイルをロックする	57
感度設定	58
Gセンサー (通常モード) / Gセンサー (駐車モード)	59
動体検知 (駐車モード)	60
システム設定	61
LED	61
録画ステータス	61
セキュリティ (通常モード)	61
セキュリティ (駐車モード)	61
Wi-Fi (駐車モード)	62
近接センサー	62
音声ガイド	62
音量	62
予定の再起動	62
速度アラート	62
ユーザーテキストオーバーレイ	62
Wi-Fi 設定	63
ログイン証明書	63
Wi-Fi 自動解除	63
Cloud 設定	64
Cloud サービスを有効化する	64
Cloud サービスホットスポット設定	65
プッシュ通知設定	66
FW 言語	67

コンピュータで (Windows/Mac) で設定を変更する	68
BlackVue Viewer の設定	69
言語の選択	69
マップ上の速度単位	69
マップサービスの選択	69
ファームウェアの設定	70
基本設定	71
時刻設定	71
ビデオ設定	72
録画設定	73
感度設定	74
Gセンサー (通常モード) / Gセンサー (駐車モード)	74
動体検知 (駐車モード)	75
通常モードと駐車モードの詳細感度設定	75
システム設定	77
LED	77
近接センサー	78
音声ガイド	78
音量	78
予定の再起動	78
速度アラート	79
ユーザーテキストオーバーレイ	79
Wi-Fi 設定	80
ログイン証明書	80
Wi-Fi 自動解除	80
Cloud 設定	81
Cloud サービスを有効化する	81
Cloud サービスホットスポット設定	82
プッシュ通知設定	82
設定の適用	82
Cloud サービスについて	83
BLACKVUE CLOUD に接続する (オプション)	83
オプションアクセサリ	88
駐車モードハードワイヤリングキット (オプション)	88
駐車モードバッテリーパック (オプション)	89

トラブルシューティング	90
直接 Wi-Fi SSID とパスワードの変更/リセット	90
オンデバイス Wi-Fi SSID とパスワードのリセット	90
クラウド上での Wi-Fi SSID とパスワードの変更	91
BlackVue Viewer で Wi-Fi パスワードを変更する場合 (Windows または Mac)	93
製品仕様	94
録画時間	96
廃棄・リサイクル情報	97

はじめに

Pittasoft Co., Ltd. の BlackVue 車載カメラをお買い上げいただきありがとうございます。

本取扱説明書には車載カメラの操作法が説明されています。

車載カメラを使い始める前に本取扱説明書をお読みになり、正しい使い方をご確認ください。

製品性能を改善するため、本取扱説明書の内容を予告なく変更することがあります。

注

- BlackVue 車載カメラの製品購入時には、フォーマット済みの microSD カードが付属しています。microSD カードを車載カメラに挿入し、電源をオンにします。microSD カードが初期化されます。

重要な安全上の情報

ユーザーの安全と器物の損傷防止を図るため、本取扱説明書を熟読して、安全指示に従い、本機を正しく使用してください。



危険

以下の指示に従わなかった場合、使用者が死亡したり、器物損傷が発生する恐れがあります。

- **ご自分で本製品を分解、修理、改造しないでください。**
火災や感電や故障の原因となります。内部の点検や修理はサービスセンターにお任せください。
- **本製品内に異物が侵入した場合、直ちに電源コードを抜いてください。**
サービスセンターに修理を依頼してください。
- **運転中に本製品を調整しないでください。**
事故の原因となります。本製品の取付や設定を行なう前に、安全な場所に駐車してください。
- **運転者の視界の妨げになる場所に本製品を取り付けしないでください。**
事故の原因となります。
- **破損したり改造された電源コードは使用しないでください。メーカーより提供された電源コードのみをお使いください。**
破損したり改造された電源コードは、爆発や火災や動作不良の原因となります。
- **濡れた手で本製品を取り扱わないでください。**
感電の原因となります。
- **本製品を湿気の高い場所や、可燃性のガスや液体のある場所に取り付けしないでください。**
爆発や火災の原因となります。



警告 以下の指示に従わなかった場合、使用者が死亡したり、重傷を負う恐れがあります。

- **幼児や子供やペットの手の届かない場所に保管してください。**
小さな部品を飲み込んだり、製品内に唾液が浸入して短絡して爆発することがあります。
- **車内の清掃中に、本製品に直接水やワックスを吹き付けしないでください。**
火災や感電や故障の原因となります。
- **電源コードから発煙したり、異臭が出た場合には、直ちに電源コードを抜いてください。**
サービスセンターまたは販売店にご連絡ください。
- **電源コードの端子を清浄な状態に維持してください。**
さもないと、過熱や火災の原因になります。
- **適切な入力電圧を使用してください。**
さもないと、爆発や火災や動作不良の原因になります。
- **簡単に抜けないように、電源コードをしっかりと差し込んでください。**
火災の原因になります。
- **他の物体で本製品を覆わないでください。**
本製品が変形したり、火災が発生することがあります。本製品や周辺機器は、風通しのよい場所で使用してください。




注意

以下の指示に従わなかった場合、使用者が怪我を負ったり、器物損傷が発生する恐れがあります。

- **本製品に直接洗浄液を吹き付けないでください。**
変色や割れや動作不良の原因となります。
- **本製品を最適な温度範囲 (-20°C~60°C/-4°F~140°F) 外で使用した場合、性能が低下したり、動作不良になることがあります。**
- **本製品が適切に取り付けられていることを確認してください。**
適切に取り付けられていない場合、振動で本製品が落下したり、使用者が怪我をすることがあります。
- **トンネルを出入りする際、正面から日光が当たる場合、夜間に照明のない場所で撮影する場合には、録画の画質が低下することがあります。**
- **事故で本製品が破損したり電源コードが切断した場合には、録画されません。**
- **濃い色のついた窓ガラスを通じて撮影した場合、録画の画像が歪んだり、不明瞭になることがあります。**
- **本製品を長時間使用した場合、車内温度が上昇したり火傷をする恐れがあります。**
- **microSD カードは消耗品ですから、長期間使用した後で交換してください。**
microSD カードを長期間使用すると、録画できなくなることがあります。ですから、定期的に microSD カードの録画能力をご確認になり、必要に応じて交換してください。
- **定期的にレンズを清掃してください。**
レンズに異物が付着していると、録画の質が低下します。
- **microSD カードがデータを保存または記録している間に、microSD カードを取り外さないでください。**
データが破損したり、動作不良になることがあります。
- **ソフトウェアやファームウェアは BlackVue のダウンロードページ (www.blackvue.com) からインストールするようお勧めします。**
- **本製品 (BlackVue 車載カメラ/駐車モードハードワイヤリングキット) を長期間使用しない場合には、電源コードを抜くようお勧めします。**

▶ 同梱物

BlackVue 車載カメラを取り付ける前に、以下のアイテムが同梱されているかご確認ください。

	BlackVue 車載カメラ		microSD カードリーダー		microSD カード
	電源コード		クイックスタートガイド		プライツール
	取付金具用両面テープ		ケーブルクリップ (5 EA)		

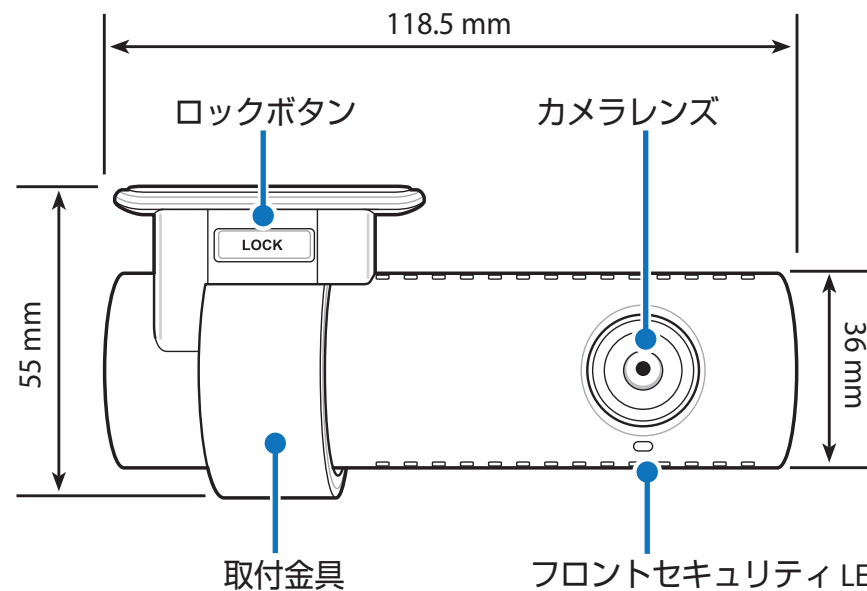
📄 注

- 本書の図は、実際の製品と異なる場合があります。
- 製品性能を改善するため、本取扱説明書の内容を予告なく変更することがあります。
- 部品やアクセサリの詳細については、BlackVue のウェブサイト (www.blackvue.com) をご覧ください。

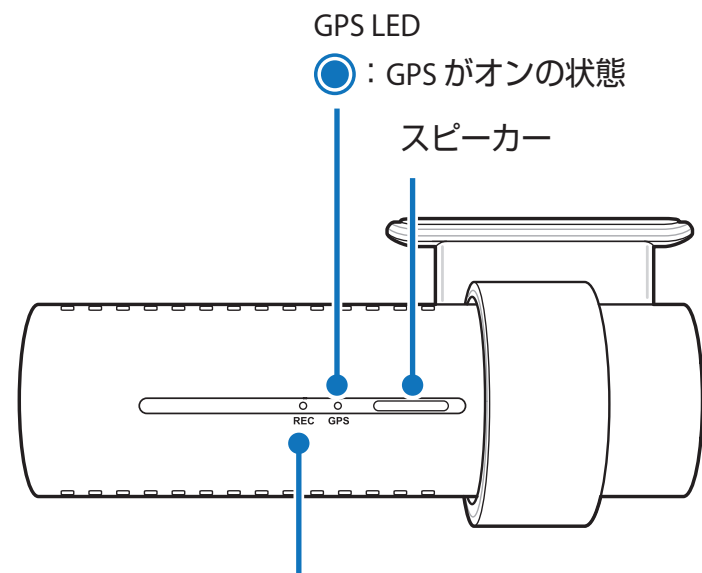
概要

以下の図では、BlackVue 車載カメラの各部の名称と機能を説明します。

フロントカメラ



- : 通常モードと駐車モードの動体検知スタンバイ中は、ゆっくり点滅します。
- ◻ : (i) イベントの録画中 (衝撃検知)、(ii) 手動録画が開始したとき、(iii) 駐車モードで動体を検知したときに、速く点滅します。



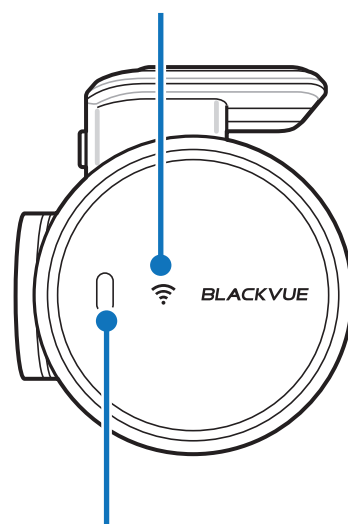
録画 LED

- : 通常モードではオレンジ色に点滅します。
- : (i) イベントが録画されている (衝撃を感知) または (ii) マニュアル録画が開始したときに赤色に点滅します。
- : 駐車モードで動体を検知すると、緑色で点滅します。

Wi-Fi/インターネット LED

📶：直接 Wi-Fi がオン。

📶：インターネットに接続しているときに点滅します
(Cloud に接続)。

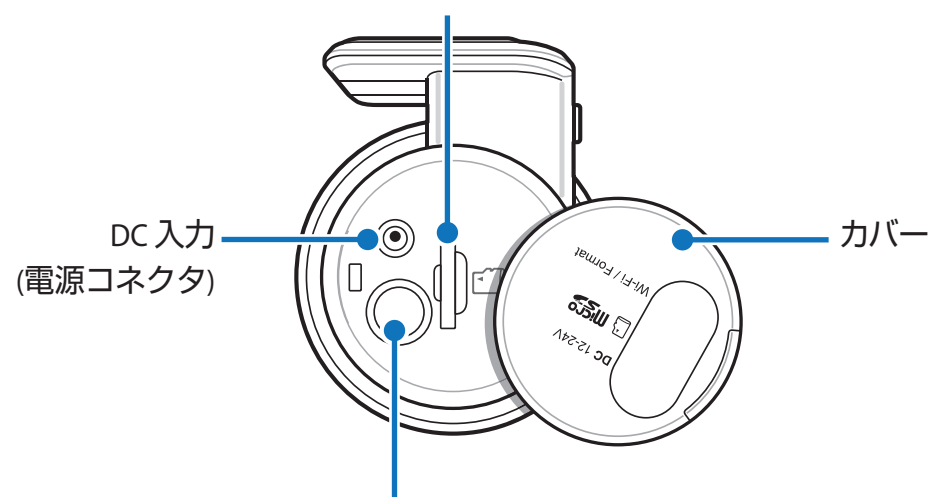


近接センサー：

センサーに触れたり、センサーの 20mm 以内で手をかざすと、録音が始動または停止します。

もしくは、ファームウェア設定で、手動録画起動として設定することができます。

microSD カードスロット



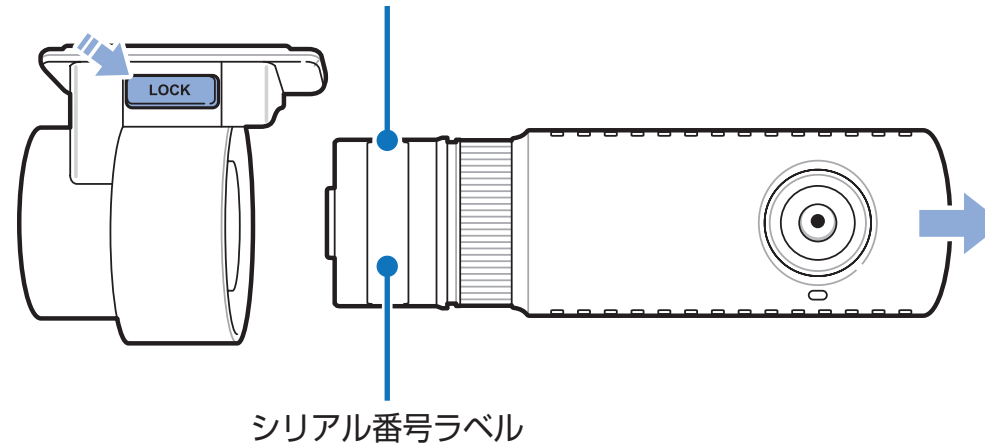
Wi-Fi / フォーマットボタン：

- 1 回押すごとに Wi-Fi が起動または解除されます。
- 5 秒間押し続け、音声指示が始まったら、ボタンを離してください。その後で、再度 1 回押すと Wi-Fi SSID とパスワードがリセットされます。また、5 秒間押し続けると microSD カードがフォーマットされます。

□ フロントカメラの脱着

接続詳細ラベル：

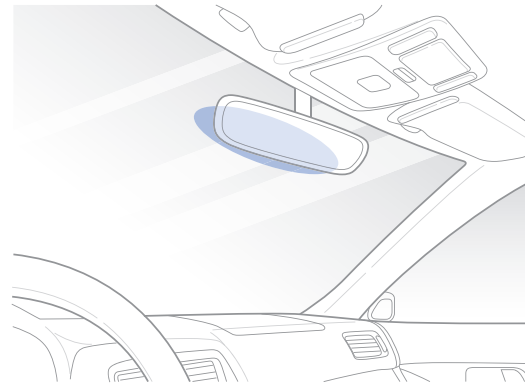
- デフォルト Wi-Fi SSID
- デフォルト Wi-Fi パスワード
- Cloud コード
- QR コード



- ブラケットから車載カメラを取り外すには、LOCK ボタンを押し、取付ブラケットから車載カメラを引き出してください。
- ブラケットに車載カメラを挿入するには、「カチリ」と音がするまで、取付ブラケットに車載カメラを押し入れてください。

▶ BlackVue 車載カメラの取付

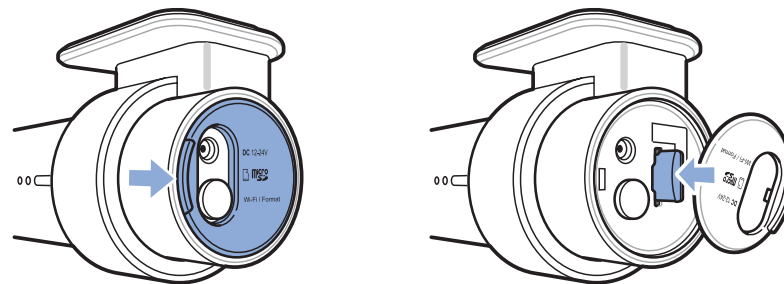
BlackVue 車載カメラをバックミラーの後ろに取り付けます。取り付ける前に、フロントガラスの汚れをきれいに拭きとり、乾かします。



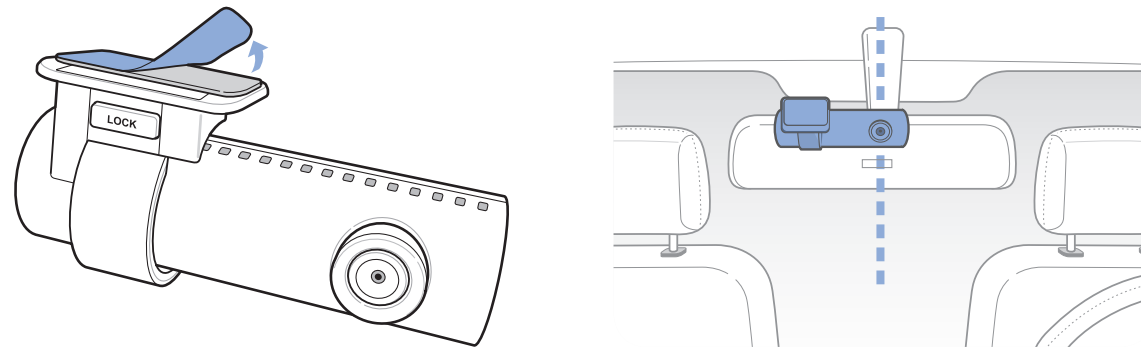
⚠ 警告

- 運転中の視界の妨げになるような場所には取り付けないでください。

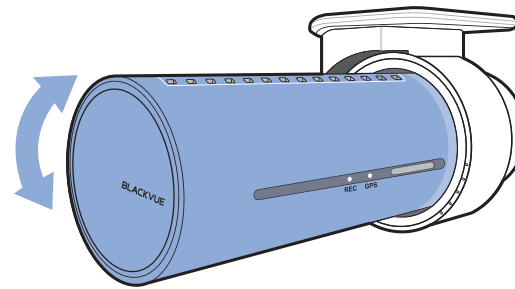
- 1 車のエンジンを止めます。microSD カードスロットのカバーを開き、所定の位置で固定されるまでカードをスロットにゆっくりと挿入してからカバーを閉じます。



- 2 両面テープから保護フィルムをはがして、バックミラーの後ろのフロントガラスに車載カメラを取り付けます。

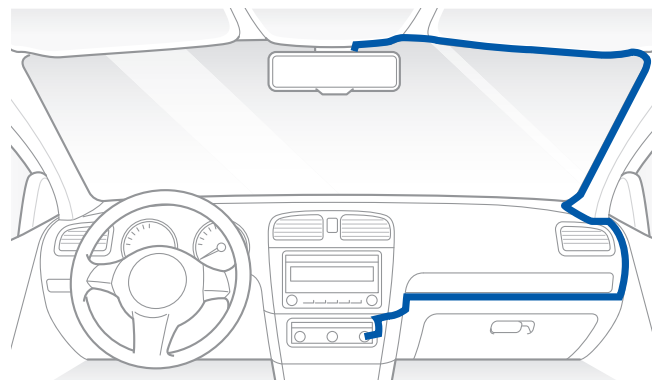


- 3 車載カメラの本体を回転させて、レンズの角度を調整します。画面内で道路と背景の比が 6:4 になるように、レンズを少し下(水平面より下方 $\approx 10^\circ$)に向けて設置することをお勧めします。



- 4 電源コードをシガーライターソケットと車載カメラに差し込みます。

- 5 プライツールを使ってフロントガラストリム/モールドの端を持ち上げ、その中に電源コードを入れ込みます。



- 6 車のエンジンをかけます。BlackVue 車載カメラの電源が入り、録画を開始します。ビデオファイルは microSD カードに保存されます。microSD カードの容量が一杯になると、最新のビデオファイルが最も古いビデオファイルを上書きしていきます (**ループ録画**)。そのため、常に最新のビデオファイルが保存されます。
- 7 車のエンジンを止めます。車載カメラは自動的に録画が停止して、電源が切れます。車のエンジンが停止しているときに駐車モードで録画するには、**Power Magic Battery Pack** (別売) または **Power Magic Pro** (別売) をインストールしてください。**Power Magic Pro** は、車のエンジンが停止しているときに車両バッテリーにハードワイヤリングすることで、車載カメラを給電します。低電圧カットオフ機能と駐車モードタイマーは、車両バッテリーの放電を防止します。

注

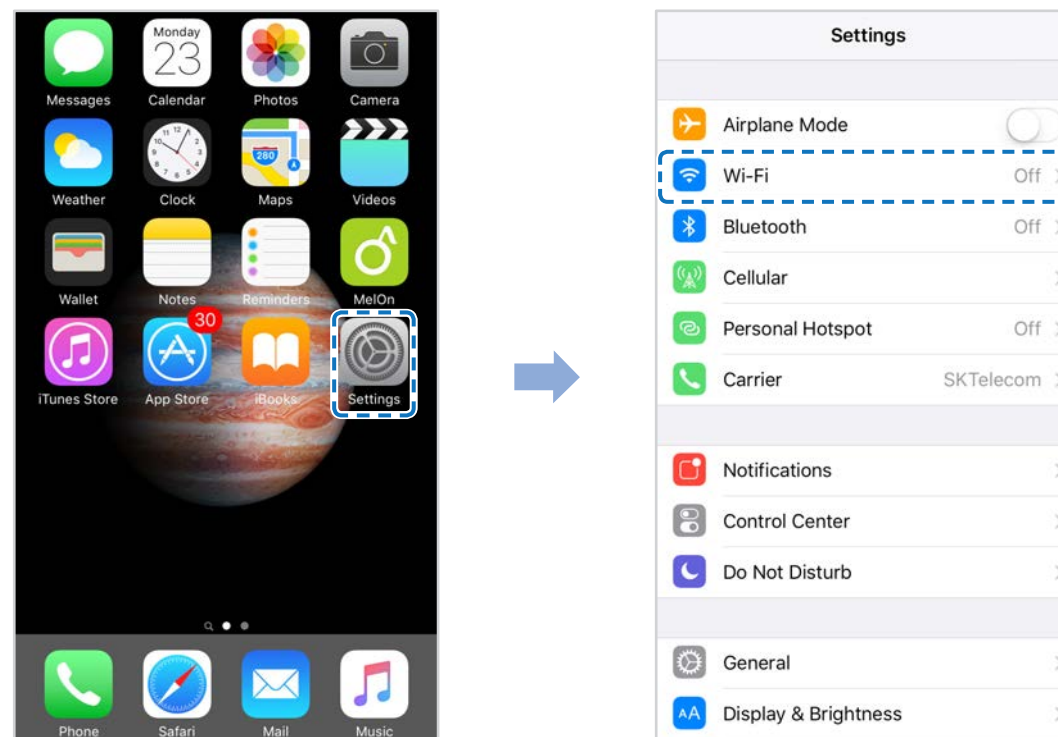
- 最大 50 イベントの録画 (衝撃、手動) をロックして上書きできないようにすることができます。この機能はデフォルトで無効になっています。ファームウェア設定でこれを有効にし、イベントファイルストレージが一杯になった場合に新しいイベントファイルで上書きするか、あるいは 50 個のイベントファイルをロックしてループ録画ストレージに新しいイベントファイルを保存するかのどちらかを選択できます。microSD カードをフォーマットすると、ロックされたイベントファイルも含めたすべての録画が削除されるため、注意が必要です。
- 録画中は録画 LED が点滅 (デフォルト設定) し、GPS 信号を受信すると GPS LED が点灯します。録画モードには次の 4 つがあります: 通常モード、イベントモード、駐車モード、手動モード。車載カメラは通常モードで録画を開始しますが、衝撃を感知するとイベントモードに切り替わり、車両の静止状態が 5 分間続くと駐車モードに切り替わります。ファームウェアの設定に応じて、近接センサーをタッチすると録音が起動/解除するか、手動録画が起動します。
- 車載カメラを初めて使用する場合、ファームウェアが自動的に microSD カードに読み込まれます。ファームウェアが microSD カードに読み込まれたら、コンピュータ上で BlackVue Viewer を使って設定をカスタマイズすることができます。

ビデオの再生と管理

▶ スマートフォン (Android/iOS) によるビデオの再生と管理

➤ ビデオファイルを開く

- 1 Google Play Store または Apple App Store で BlackVue アプリを検索し、お使いのスマートフォンにインストールします。
- 2 BlackVue 車載カメラを直接 Wi-Fi 経由でお使いのスマートフォンと「ペアリング」させます:
 - a. スマートフォンの「設定」画面に移動し、「Wi-Fi」を選択して、Wi-Fi がオンになっていることを確認します。

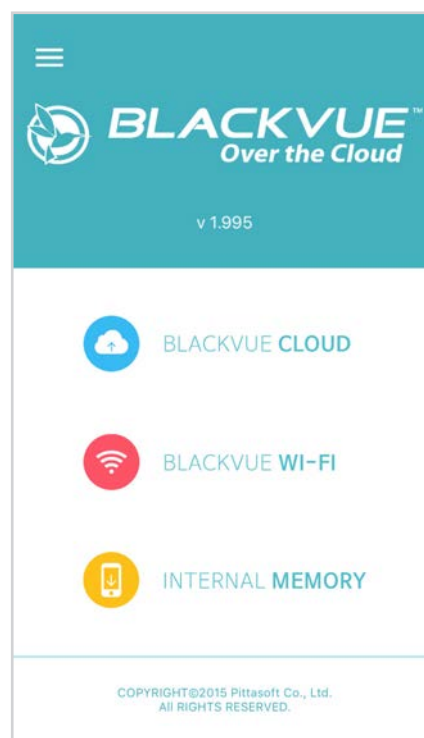


b. ネットワークリストからお使いの BlackVue 車載カメラを選択します。車載カメラのデフォルトの SSID は、モデル番号 (例 BlackVue750S-*****) で始まります。

c. パスワードを入力し、加入をタップします。

* デフォルトの Wi-Fi SSID とパスワードは車載カメラのラベルに記載されています。このラベルを見るには、ケーブルを抜いてカメラを取付部から外します。

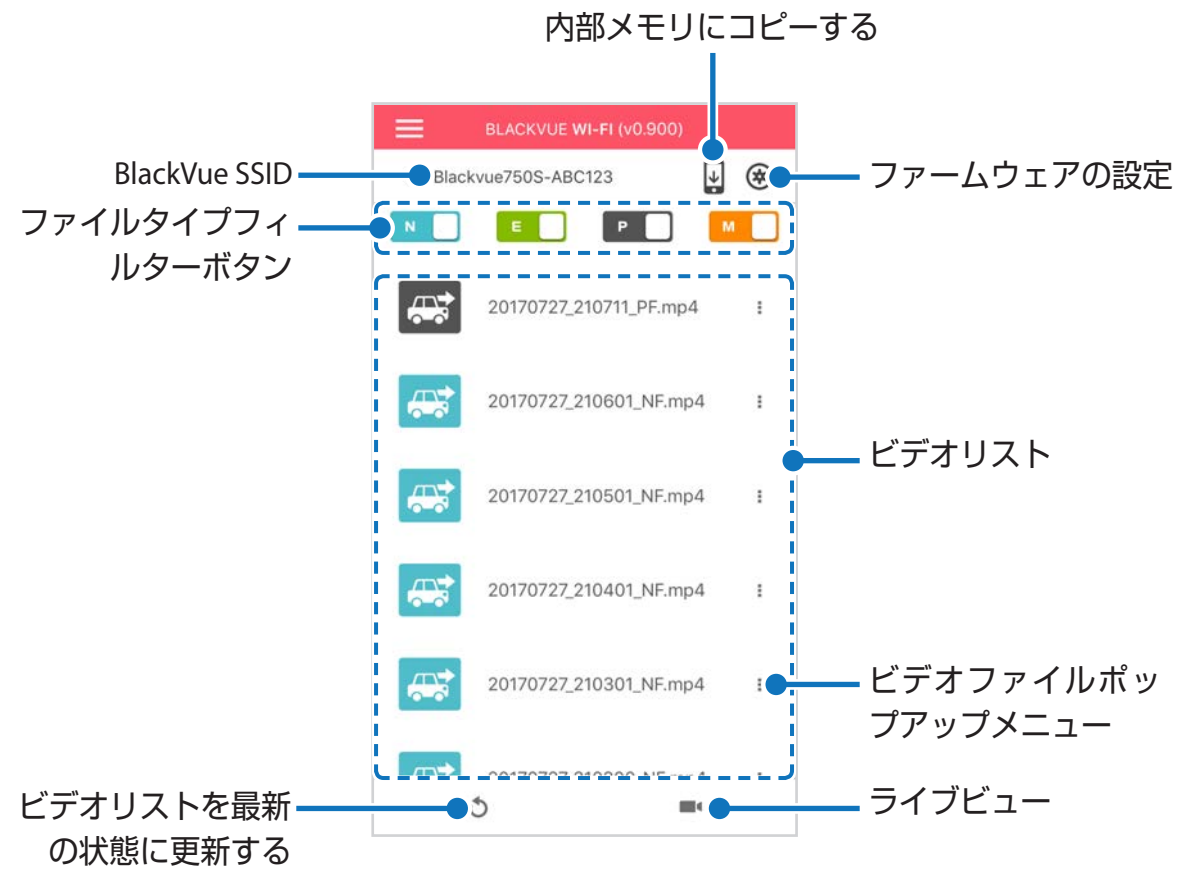
d. BlackVue アプリを開いて、BLACKVUE WI-FI を選択します。



注

- 直接 Wi-Fi によって、Wi-Fi を介して、10m の範囲内にあるスマートフォンと車載カメラを接続することができます。
- BlackVue アプリは Android 4.2 以降、または iOS 8.0 以降を実行するデバイスで利用できます。
- Wi-Fi SSID とパスワードは、**90** ページと **93** ページの説明に従って変更することができます。

▶ BLACKVUE WI-FI 画面の構成







▶ ビデオの再生

□ ビデオの再生

ビデオリストから再生したいビデオファイルを選択します。

「最新の状態に更新」ボタン  をクリックして、ビデオリストを最新の状態に更新します。

□ 録画タイプごとにビデオファイルを見つけます






	通常	デフォルトでは、車載カメラは通常モードで録画されます。
	イベント	通常モードまたは駐車モードで車載カメラが衝撃を検出すると、イベントモードに切り替わり、イベントが起動した5秒前から、イベント録画が保存されます。設定された制限速度を上回った場合にもイベント録画が起動します。
	駐車	駐車モードでは、車載カメラで、連続的にビデオがバッファーされます。車載カメラの視野内で動体が検知されると、動体検知の5秒前から、駐車録画が保存されます。
	手動	近接センサーに触れるか、20mmの距離内で指を動かしながら、ファームウェア設定で近接センサーを手動録画トリガーとして設定すると、手動録画がオンになります。

車のアイコンをタップして録画のサムネイルをロードします。

録画ファイル名には、日付、時刻、録画タイプ、カメラの方向が含まれています。

- **録画タイプ:**
 - N: 通常
 - E: イベント
 - P: 駐車モードでの動体検知
 - M: 手動
- **カメラの方向:** F: フロントカメラ
- **ファイル名の例:**
 - 20170104_150838_NF.mp4
 - 日付と時刻: 2017年1月4日、午後3時8分38秒
 - 録画タイプ: 通常
 - カメラの方向: フロントカメラ

注

- 、、、 の各ボタンを使って、録画タイプ (通常、イベント、駐車、手動) で、ビデオリストをフィルターします。 フィルターボタンには E (イベント) と I (駐車中の衝撃イベント) 録画が表示されます。
- 駐車モードで録画するには、車載カメラに常に電源が接続されている必要があります。詳細については **88ページの「オプションアクセサリ」**をご覧ください。

□ 表示時間と GPS データの確認

ビデオが録画された時間は、再生画面でビデオの左下に表示されます。録画ビデオに表示される時間が正しくない場合は 52 または 71 ページの「時刻設定」を参照してください。

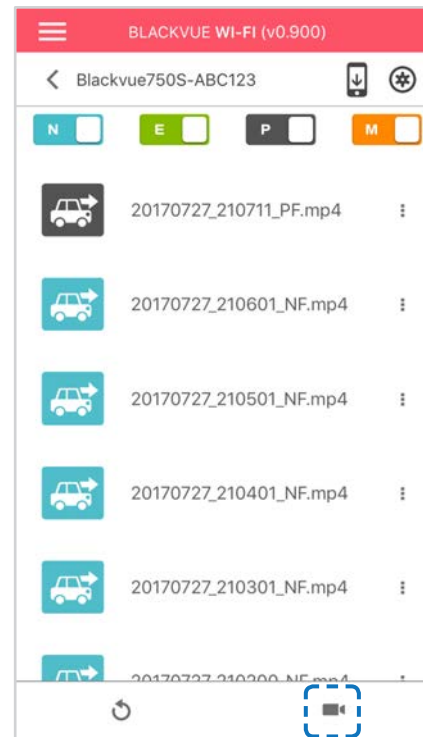




車両の速度はビデオの左下に表示されます。

スマートフォンを回すか、回転ボタン  を押すと、表示モードを縦向きと横向きに切り替えることができます。

▶ リアルタイムストリーミングビデオ (ライブビュー)

直接 Wi-Fi で車載カメラにスマートフォンを接続すると、リアルタイムで、現在録画中のビデオを見ることができます。



- 1 スマートフォンで「設定」 > 「Wi-Fi」の順に進み、車載カメラに接続します。
- 2 BlackVue アプリを開きます。「BLACKVUE WI-FI」を選択して、 ボタンをタップします。
- 3 スマートフォンを回すか、回転ボタン  を押すと、表示モードを縦向きと横向きに切り替えることができます。

注

- 直接 Wi-Fi でライブビューを見ると地図データは表示されません。これはお使いのスマートフォンが車載カメラの Wi-Fi に接続している間はインターネットにアクセスできないためです。

▶ ビデオの管理

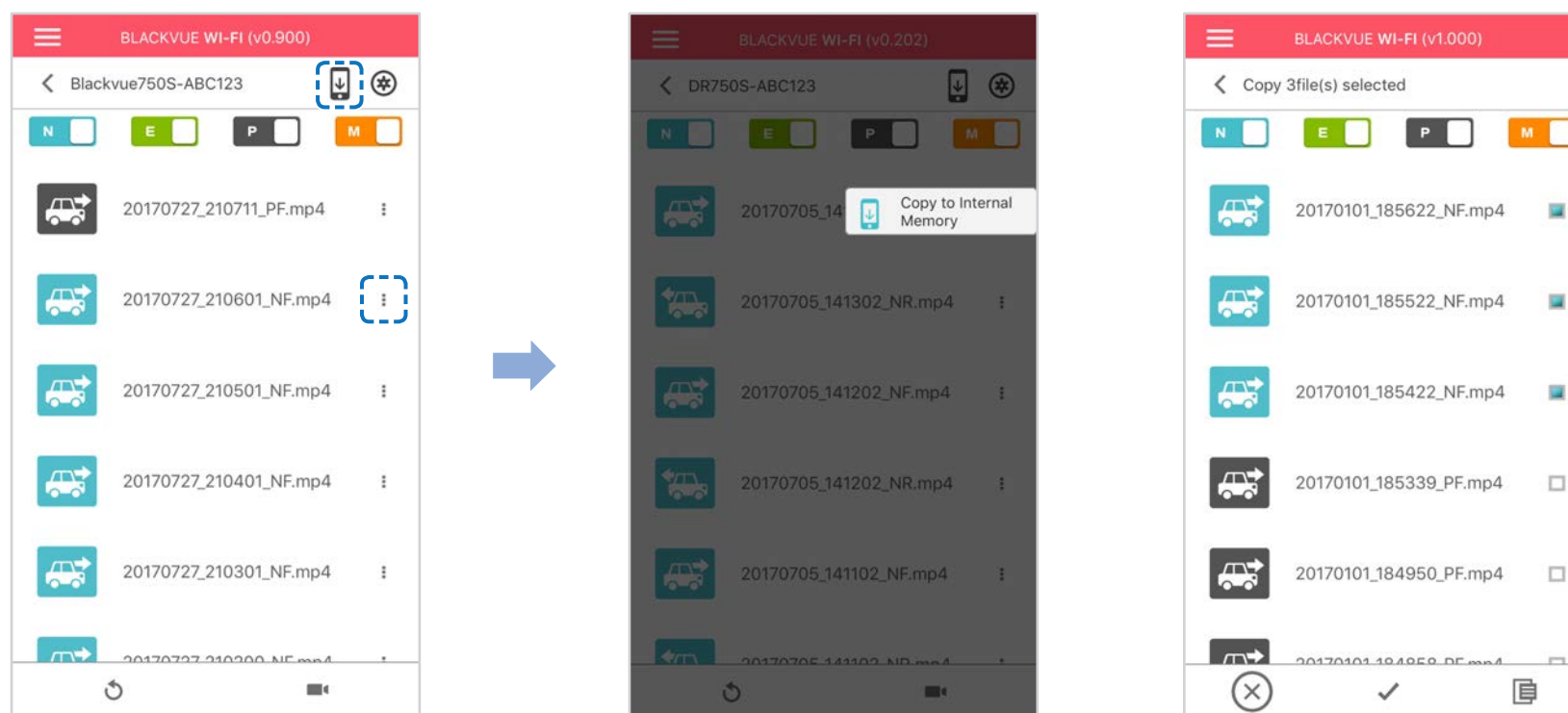
□ BLACKVUE WI-FI でビデオを管理する

BlackVue アプリでビデオを管理することができます。

📄 注

- microSD カードの容量一杯になると、最新のビデオファイルが最も古いビデオファイルを上書きしていきます (ループ録画)。そのため、常に最新のビデオファイルが保存されます。

■ 内部メモリにコピーする

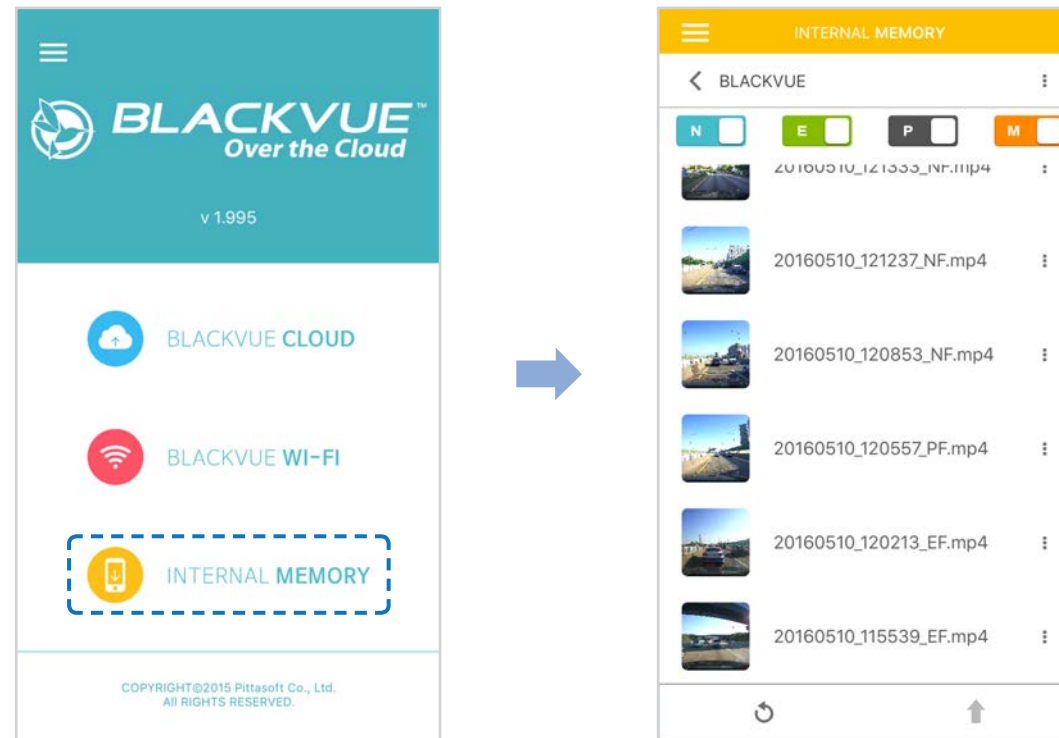


スマートフォンに個別にファイルをコピーするには、コピーしたいビデオの横にある📄をタップしてください。「内部メモリにコピーする」を選択します。

スマートフォンに1度に複数のファイルをコピーするには、📄をタップします。コピーしたいファイルを選択するか、✓をタップして全部のファイルを選択します。📄をタップするとコピーが始まります。

□ 内部メモリでのビデオの管理

BlackVue アプリを開き、「INTERNAL MEMORY」を選択します。

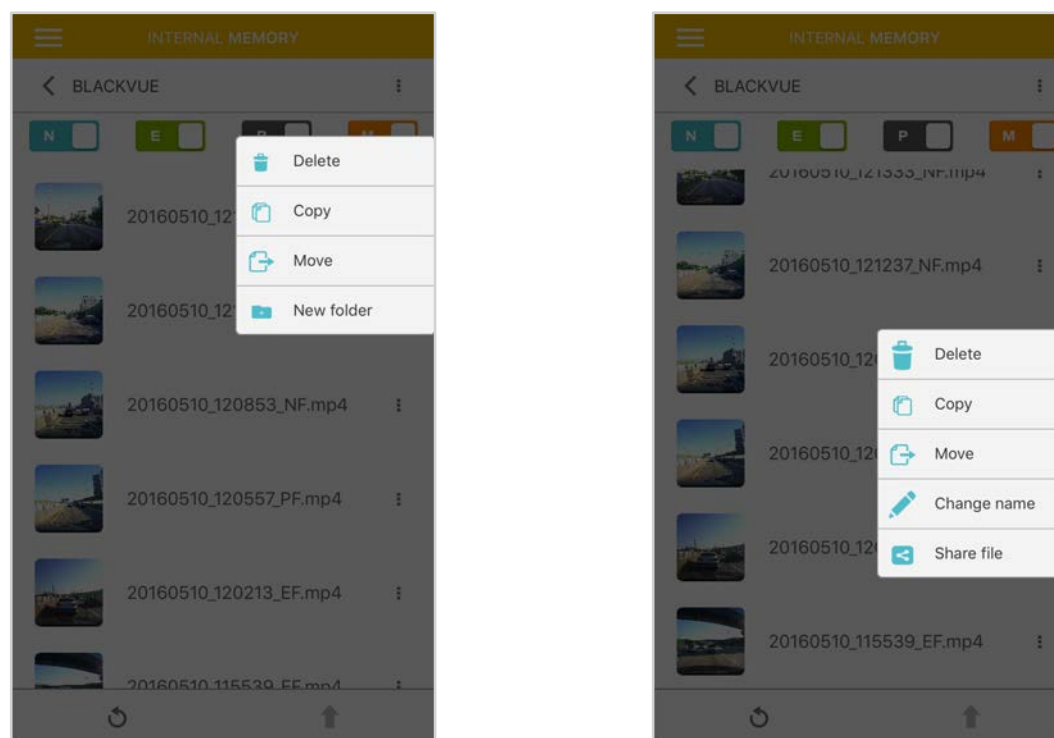


☰をタップすると、ファイルオプションが表示されます。ファイルの削除・コピー・移動や、ファイル名の変更や、ファイルの共有ができます。

■ ビデオの削除

スマートフォンから1度に複数のファイルを削除するには、画面上部をタップし、**削除**を選択します。削除したいファイルを選択するか、**✓**をタップして全部のファイルを選択します。**🗑️**をタップすると選択されたファイルが削除されます。

個別にファイルを削除するには、削除したいビデオの横にある**⋮**をタップしてください。**削除**を選択します。





■ 新規フォルダを作成する

新規にフォルダを作成するには、画面上部をタップし、**新規フォルダ**を選択します。新規フォルダの名前を入力し、OKを押します。


■ ビデオのコピーと貼り付け

1度に複数のファイルをコピーするには、画面上部をタップし、**コピー**を選択します。コピーしたいファイルを選択するか、**✓**をタップして全部のファイルを選択します。

📄をタップすると選択されたファイルがコピーされます。別のフォルダを開き、**📄**をタップすると、そこに選択されたファイルが貼り付けられます。

個別にファイルをコピーするには、コピーしたいビデオの横にあるをタップしてください。**コピー**を選択します。別のフォルダを開き、をタップすると、そこにファイルが貼り付けられます。


■ ビデオの移動

1度に複数のファイルを移動するには、画面上部でをタップし、**移動**を選択します。移動したいファイルを選択するか、をタップして全部のファイルを選択します。


をタップし、別のフォルダを開き、をタップすると、そこに選択されたファイルが移動します。

個別にファイルを移動するには、移動したいビデオの横をタップしてください。**移動**を選択します。別のフォルダを開き、タップすると、そこにファイルが移動します。

■ ビデオの名前の変更

ビデオの名前を変更するには、名前を変更したいビデオの横にあるをタップしてください。「**名前を変更する**」を選択します。新しい名前を入力し、**OK**をタップします。

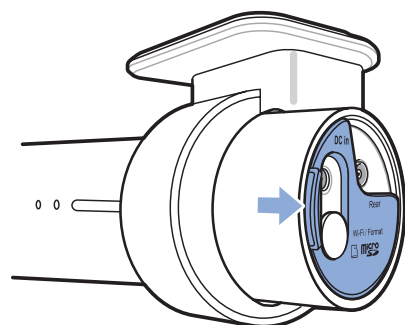
■ ビデオのアップロード、共有、メールによる送信

共有したいビデオの横にあるをタップします。「**ファイルの共有**」を選択します。共有するアプリを選択します。利用できるオプションは、お使いのスマートフォンにインストールしているアプリによって異なります。

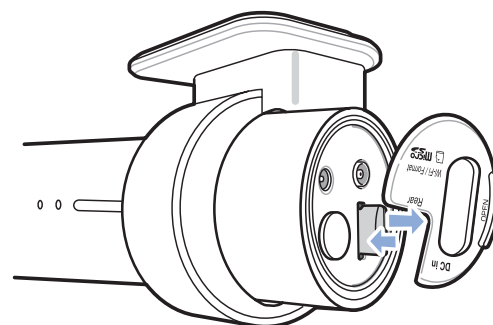
▶ コンピュータ (Windows/Mac) によるビデオの再生と管理

➤ microSD カードの取り出し

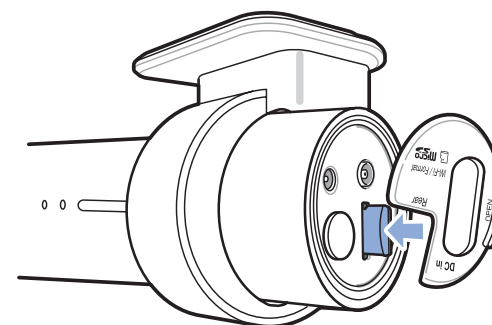
- 1 電源コードを抜いて、車載カメラの電源を切ります。
- 2 microSD カードスロットのカバーを開きます。
- 3 microSD カードを取り外すには、カードを静かに押してロックを解除し、慎重にカードを引き抜いてください。
microSD カードを挿入するには、所定の位置にロックされるまでスロットにカードを静かに押し入れ、カバーを閉じます。



サイドカバーを開く



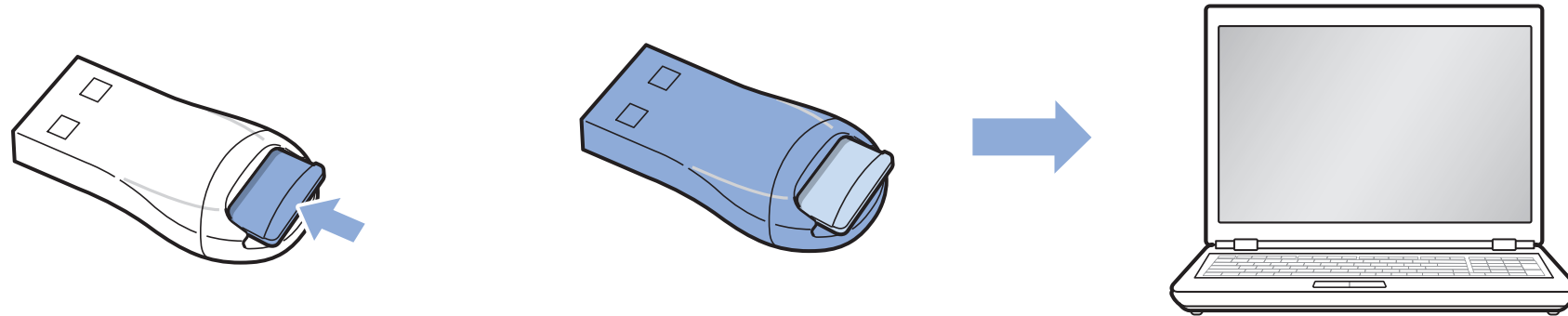
取り出す



挿入

▶ BlackVue Viewer でビデオファイルを開く

- 1 車載カメラから microSD カードを取り出します。
- 2 そのカードを microSD カードリーダーに挿入して、リーダーをコンピュータに接続します。



- 3 「www.blackvue.com」 > 「Support」 > 「Downloads」 の順にクリックして、BlackVue Viewer をダウンロードし、お使いのコンピュータにインストールします。
- 4 BlackVue Viewer を起動します。動画を選択して再生ボタンをクリックするか、選択した動画をダブルクリックすると、再生されます。


ビューフ画面の構成

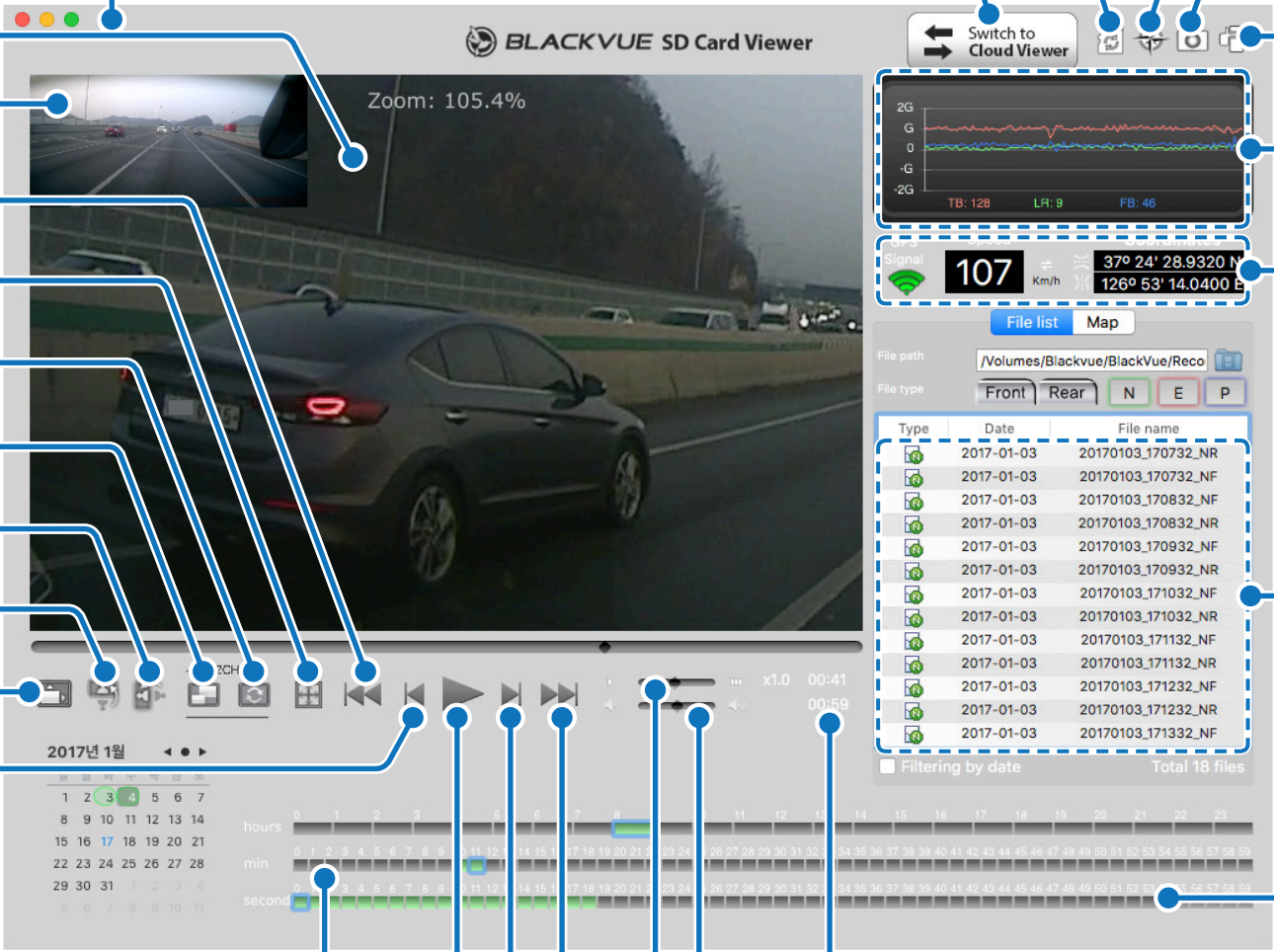
Windows ビューフ

プログラムを起動すると、SD カードビューフウィンドウが表示されます。Cloud Viewer を開くには **Switch to Cloud Viewer** ボタンをクリックします。



Macビューワ

プログラムを起動すると、SDカードビューワウィンドウが表示されます。Cloud Viewer を開くには  ボタンをクリックします。



The screenshot shows the main interface of the BLACKVUE SD Card Viewer. It features a central video playback area, a file list on the right, and a detailed timeline at the bottom. Various icons and controls are labeled with lines pointing to them.

Mywayビューワ (Myway Viewer) is shown in a separate window at the top right, displaying a map with a route.

取得 (Get) and **印刷** (Print) buttons are located in the top right corner of the main window.

設定 (Settings) is located in the top left corner.

フォーマット (Format) is located in the top right corner.

SDカードビューワとCloudビューワの切り替え (Switch between SD Card Viewer and Cloud Viewer) is located in the top right corner.

再生画面 (フロントカメラ) (Playback screen (Front camera)) is the main video area.

再生画面 (リアカメラ) (Playback screen (Rear camera)) is the smaller video area in the top left of the main window.

前のファイルを再生 (Play previous file) is a button in the top left of the main window.

通常画面サイズ (Normal screen size) is a button in the top left of the main window.

フロント/リア逆転表示 (Front/Rear flip display) is a button in the top left of the main window.

フロント/リア画面モード (Front/Rear screen mode) is a button in the top left of the main window.

水平方向に反転 (Flip horizontally) is a button in the top left of the main window.

上下逆さまに表示 (Display upside down) is a button in the top left of the main window.

全画面表示 (Full screen) is a button in the top left of the main window.

前のフレーム (Previous frame) is a button in the top left of the main window.

秒を選択するためのタイムライン (Timeline for selecting seconds) is the bottom-most timeline.

分を選択するためのタイムライン (Timeline for selecting minutes) is the middle timeline.

再生時間 (Playback time) is the time displayed in the bottom right of the main window.

再生/一時停止 (Play/Pause) is a button in the bottom center of the main window.

次のフレーム (Next frame) is a button in the bottom center of the main window.

音量調整 (Volume adjustment) is a slider in the bottom center of the main window.

再生速度調整 (Playback speed adjustment) is a slider in the bottom center of the main window.

次のファイルを再生 (Play next file) is a button in the bottom center of the main window.

Gセンサーの情報 (G-sensor information) is a graph in the right sidebar.

GPSデータ (GPS data) is a data display in the right sidebar.


録画済ファイルリスト (Recorded file list) is the table in the right sidebar.

Type	Date	File name
FR	2017-01-03	20170103_170732_NR
FR	2017-01-03	20170103_170732_NF
FR	2017-01-03	20170103_170832_NF
FR	2017-01-03	20170103_170832_NR
FR	2017-01-03	20170103_170932_NF
FR	2017-01-03	20170103_170932_NR
FR	2017-01-03	20170103_171032_NF
FR	2017-01-03	20170103_171032_NR
FR	2017-01-03	20170103_171132_NF
FR	2017-01-03	20170103_171132_NR
FR	2017-01-03	20170103_171232_NF
FR	2017-01-03	20170103_171232_NR
FR	2017-01-03	20170103_171332_NF
FR	2017-01-03	20170103_171332_NR








▶ ビデオの再生

□ ビデオの再生



BlackVue Viewer でビデオファイルをダブルクリックすると再生されます。





デフォルトでは、BlackVue Viewer には、microSD カード内のファイルが表示されます。別のフォルダにあるファイルを開覧するには、 ボタンをクリックしてフォルダを検索します。

□ 録画タイプごとにビデオファイルを見つけます

<input type="checkbox"/>		20170728_082747_NF	⋮
<input type="checkbox"/>		20170728_082647_NF	⋮
<input type="checkbox"/>		20170728_082547_NF	⋮
<input type="checkbox"/>		20170728_082447_EF	⋮
<input type="checkbox"/>		20170728_082439_NF	⋮
<input type="checkbox"/>		20170728_082339_EF	⋮
<input type="checkbox"/>		20170728_082309_NF	⋮

- 録画タイプ：
 - N: 通常
 - E: イベント
 - P: 駐車モードでの動体検知
 - M: 手動
- カメラの方向: F: フロントカメラ
- ファイル名の例:
 - 20170104_150838_NF.mp4
 - 日付と時刻：2017年1月4日、午後3時8分38秒
 - 録画タイプ：通常
 - カメラの方向: フロントカメラ

 ボタンを使って、録画タイプ別にビデオリストをフィルターします。 フィルターボタンには E (イベント) と I (駐車中の衝撃イベント) 録画が表示されます。

	通常	デフォルトでは、車載カメラは通常モードで録画されます。
	イベント	通常モードまたは駐車モードで車載カメラが衝撃を検出すると、イベントモードに切り替わり、イベントが起動した 5 秒前から、イベント録画が保存されます。設定された制限速度を上回った場合にもイベント録画が起動します。
	駐車	駐車モードでは、車載カメラで、連続的にビデオがバッファーされます。車載カメラの視野内で動体が検知されると、動体検知の 5 秒前から、駐車録画が保存されます。
	手動	近接センサーに触れるか、20mm の距離内で指を動かしながら、ファームウェア設定で近接センサーを手動録画トリガーとして設定すると、手動録画がオンになります。

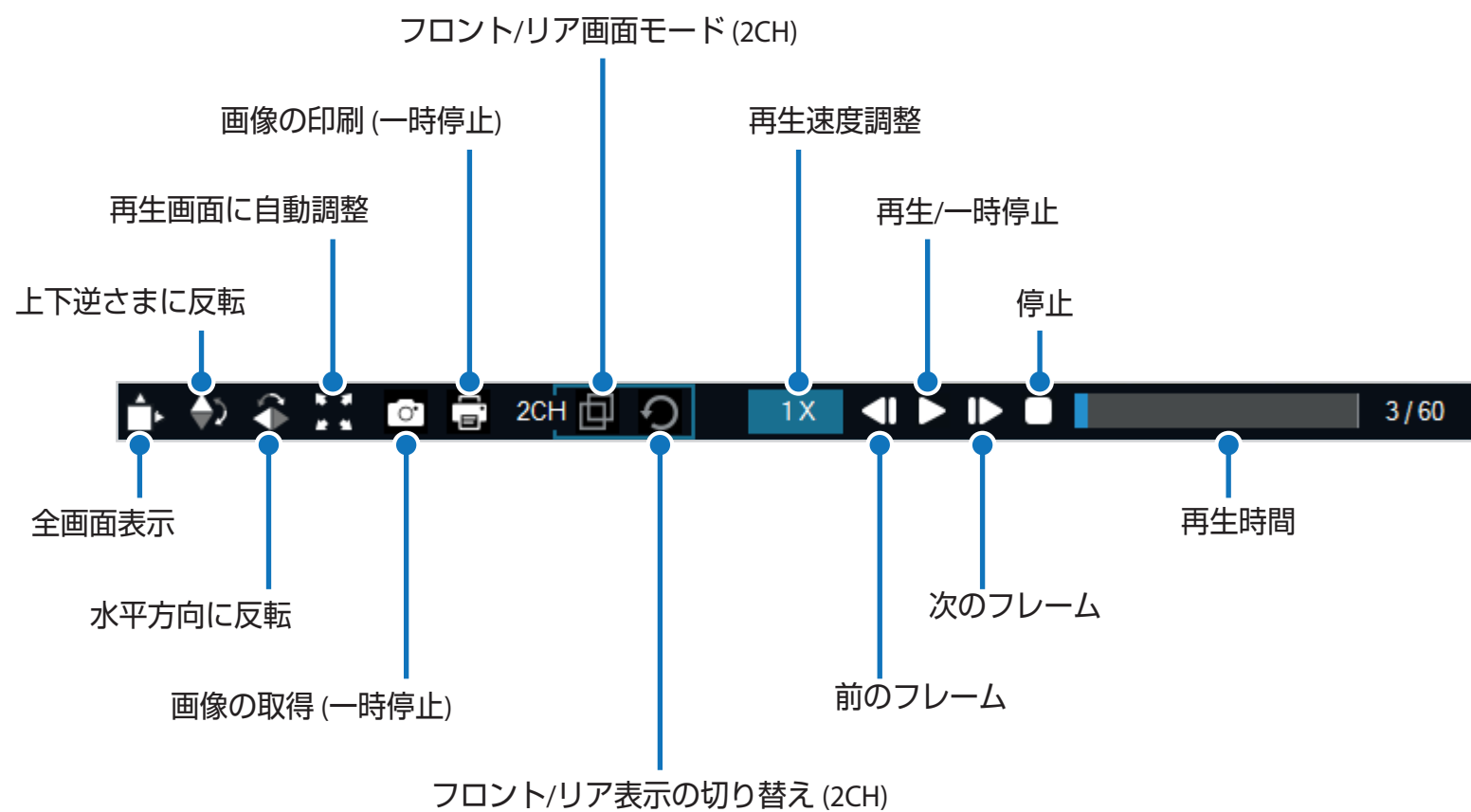
注

- 駐車モードで録画するには、車載カメラに常に電源が接続されている必要があります。詳細については **88 ページの「オプションアクセサリ」** をご覧ください。
- お使いのコンピュータの仕様によっては、60fps で録画された車載カメラビデオが滑らかに再生されなかったり、高速で (2x、4x 等) 再生できない場合があります。

□ 表示時間の確認

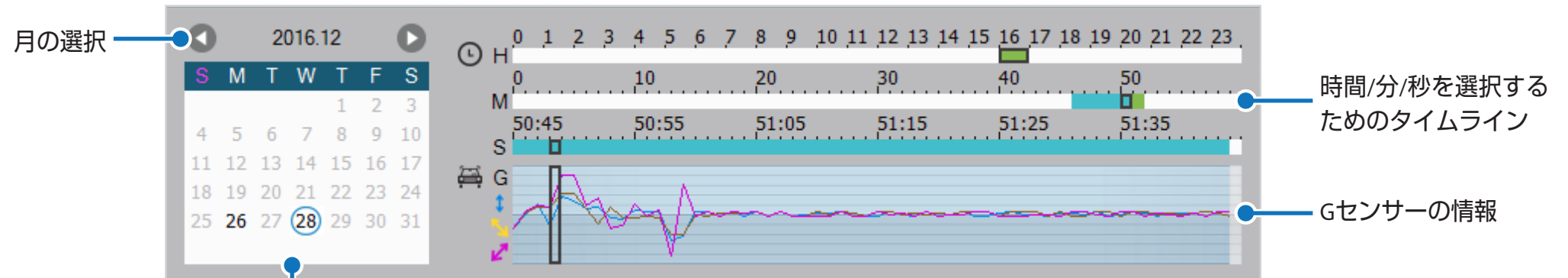
ビデオが録画された時間は、再生画面でビデオの左下に表示されます。録画ビデオに表示される時間が正しくない場合は **52** または **71** ページの「時刻設定」を参照してください。

□ BlackVue Viewer の使用



□ タイムラインとGセンサーグラフの検索

タイムラインで、日、時間、分、秒で、録画済みビデオの再生タイムラインを検索することができます。
線グラフで、衝撃感度 (Gセンサー) 情報が確認できます。

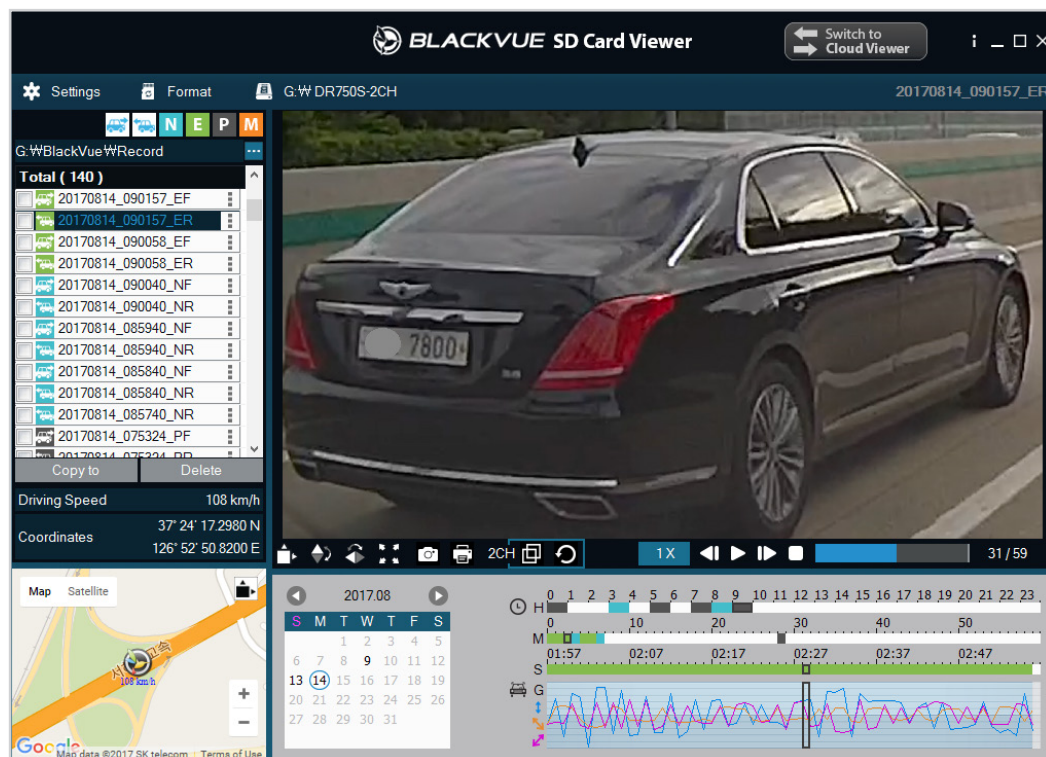


日の選択

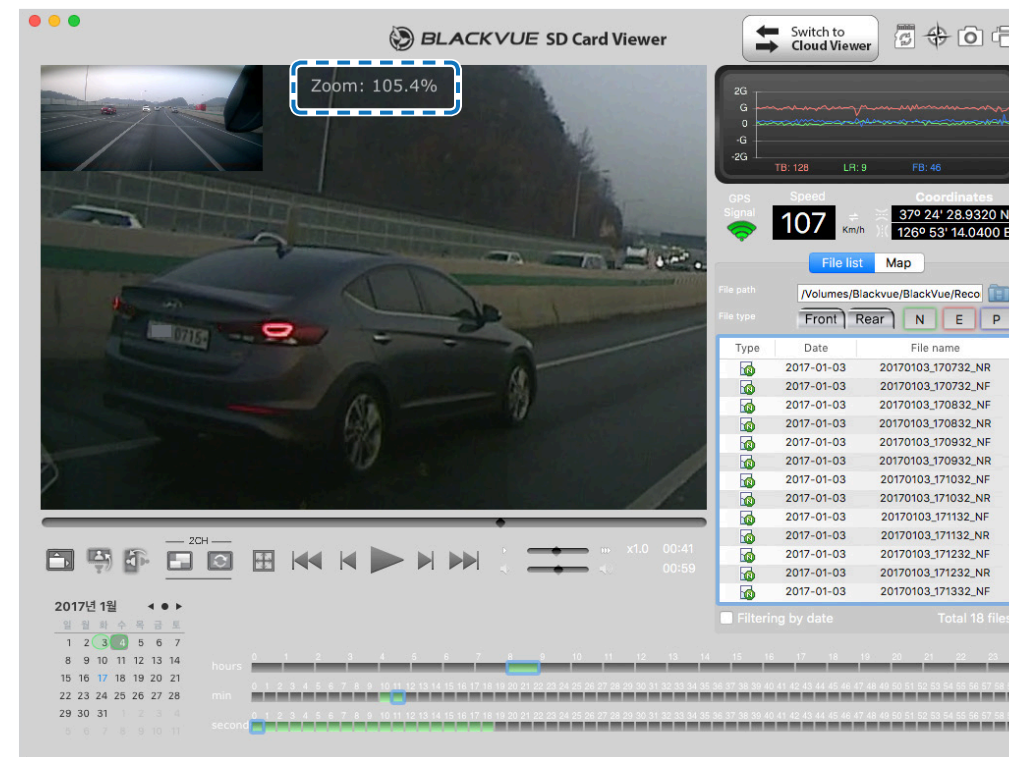
- ・録画のある日は黒で表示されます
- ・日付をクリックして録画をフィルターします (日付が赤に変化して丸印が付く)

□ ズームオプション

- マウスのスクロールホイールズームを使用します。右クリックするとビデオがデフォルトサイズに戻ります。
- 境界をドラッグすると、再生フレームや BlackVue Viewer ウィンドウのサイズが変更できます。
- **全画面表示**：ビデオ画像をダブルクリックすると、全画面表示になります。もう一度ダブルクリックするか、ESC をタップすると、デフォルト表示に戻ります。



Windows



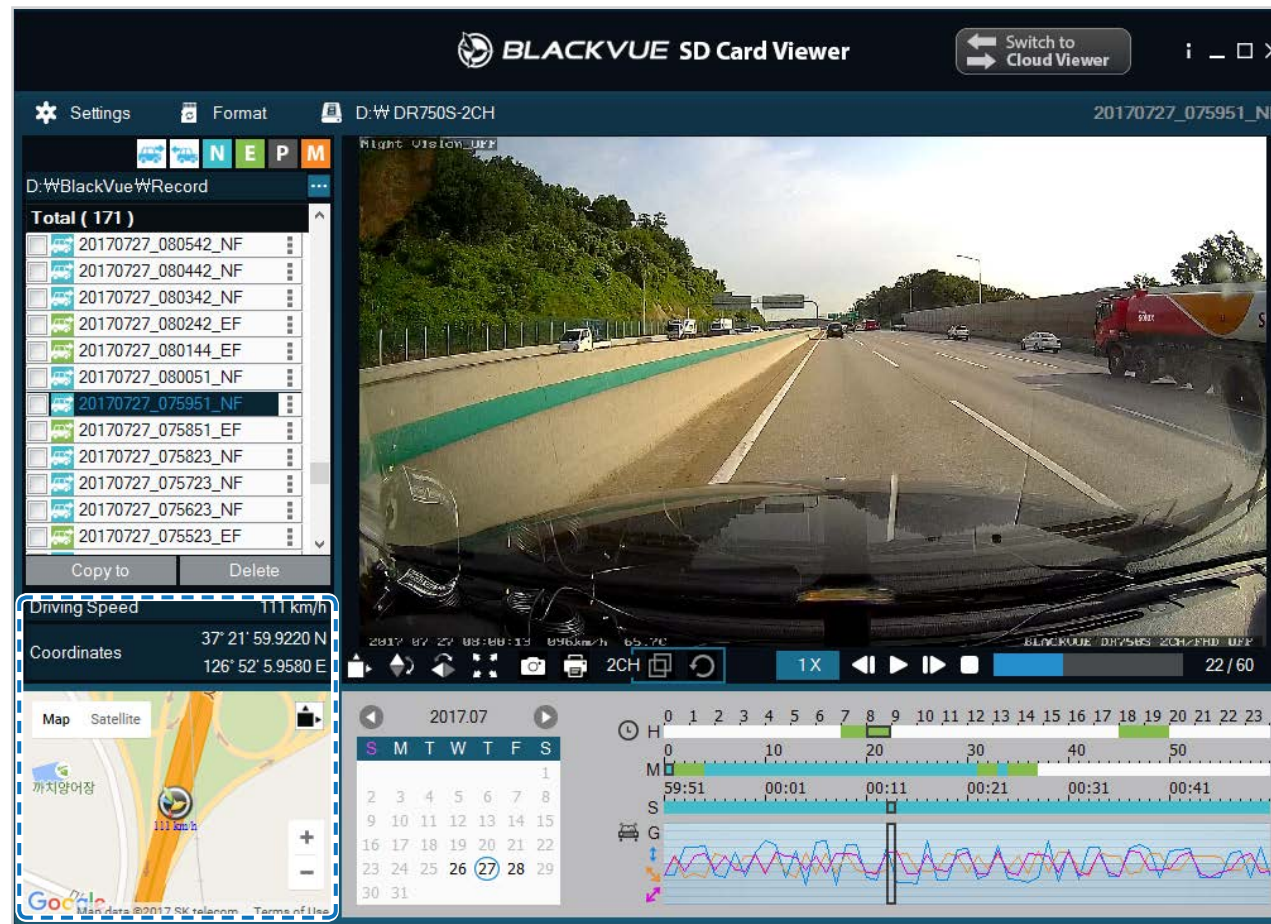
Mac

□ GPS データの確認

ビデオの再生中に、BlackVue Viewer で、録画済ビデオの GPS データが確認できます。マップフレーム上に運転速度と座標軸が表示されます。

📝 注

- 駐車モードでは GPS データは記録されません。駐車モードの録画ではマップデータは表示されません。






▶ ビデオの管理

BlackVue Viewer プログラムで、録画済ビデオを管理することができます。microSD カードのフォーマットもできます。

注


- デフォルトでは、microSD カードが一杯になると、最も古いビデオファイルが上書き録画されます。

ビデオの静止画像の取得と印刷

- 1 ファイルリストで、再生したいファイルをダブルクリックします。
- 2  「一時停止」 ボタンをクリックしてビデオを一時停止します。
- 3  「キャプチャ」 ボタンを選択すると画像が取得され、 「印刷」 ボタンを選択すると直ちに印刷されます。

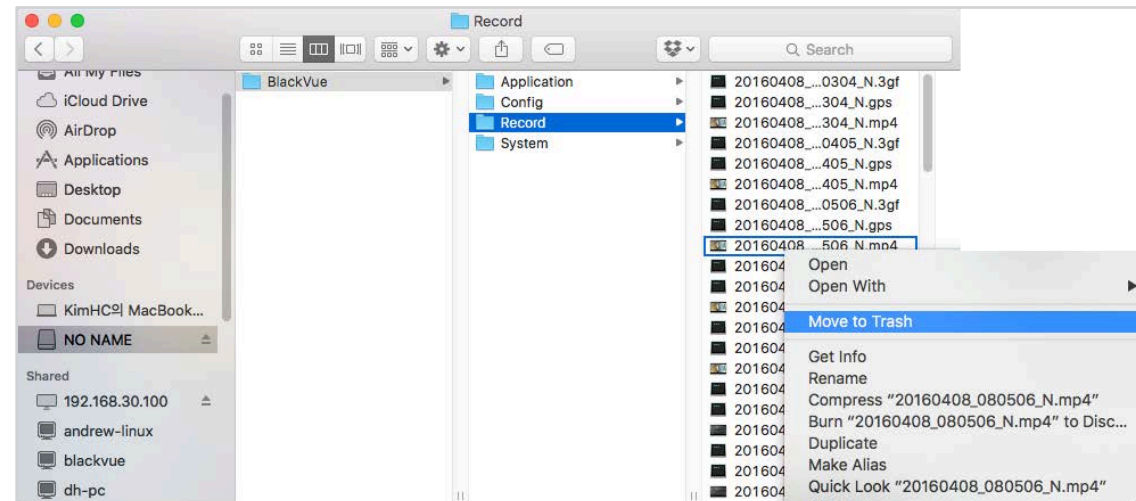
ビデオの削除

Windows ユーザーの場合

- 1 チェックボックスで、録画済ビデオリストからビデオを1つ以上選択します。
- 2 「削除」 をクリックします。
 - 録画済ビデオリストでビデオの横にある  をクリックして「削除」 を選択すると、ビデオを個別に削除できます。

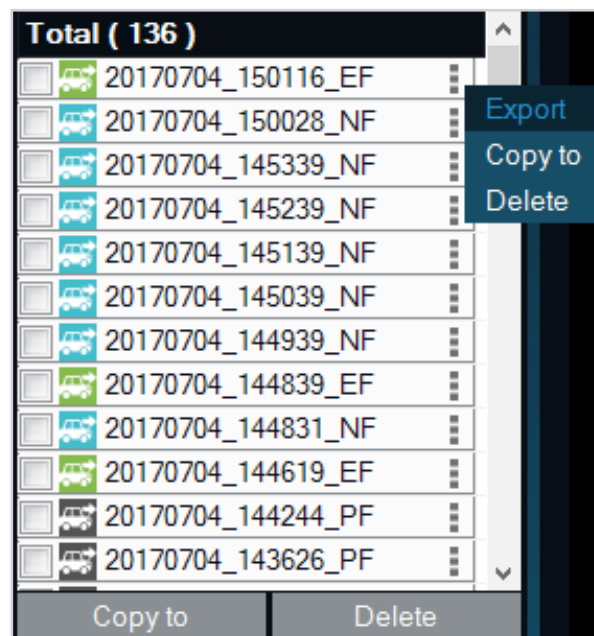
■ Mac ユーザーの場合

- 1 \BlackVue\Record\に進みます。
- 2 録画済ビデオリストからビデオを選択します。
- 3 「ゴミ箱に移動」をクリックします。



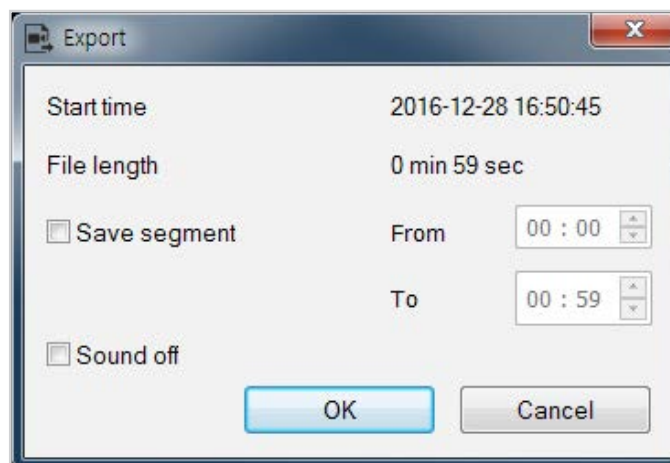
- ビデオの検索
- Windows ユーザーの場合

1 録画済ビデオリストでビデオの横にある  をクリックします。



2 「エクスポート」をクリックします。

3 ファイルセグメントを抽出したい場合は、「セグメントを保存」を選択し、開始と終了の秒ポイントを編集します。音声なしでエクスポートするには、「サウンドオフ」を選択します。




4 OK ボタンをクリックします。

- 5 ファイルの保存先フォルダを選択し、ファイル名を入力します。
- 6 「保存」ボタンをクリックします。

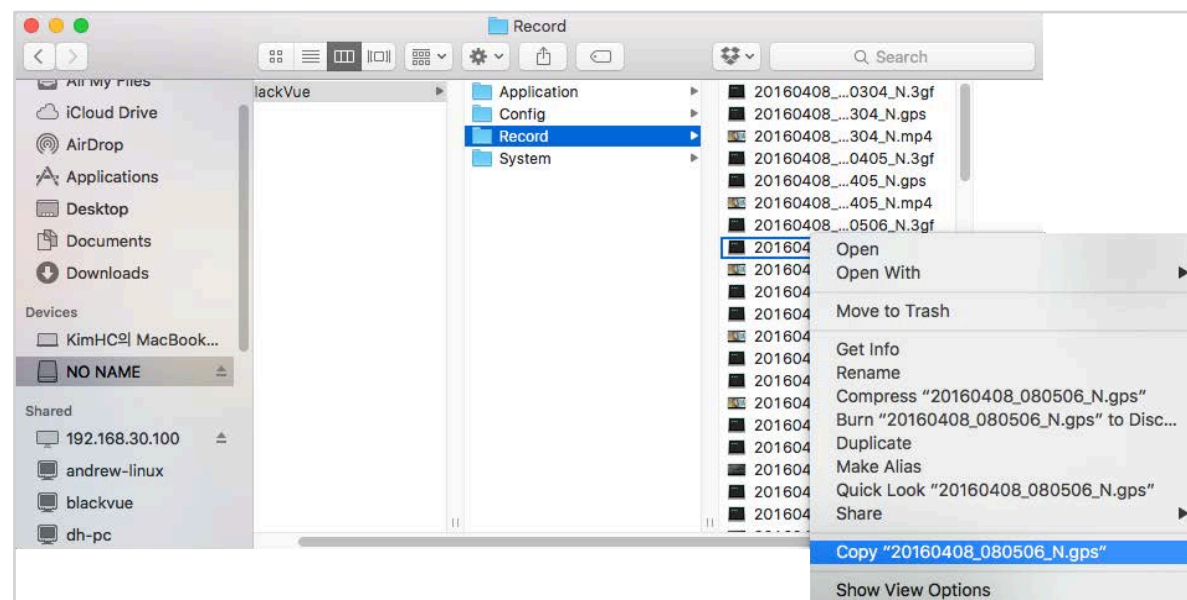
ビデオのコピー

Windows ユーザーの場合

- 1 録画済ビデオリストでビデオの横にある  をクリックします。
- 2 「コピー先」をクリックします。
- 3 ファイルのコピー先フォルダを選択し、ファイル名を入力します。
- 4 「フォルダの選択」ボタンをクリックします。
 - 一度に2個以上のファイルをコピーするには、ファイル名の横にあるボックスにチェックマークを入れ、「コピー先」ボタンを押します。
 - ファイルをコピーする際は、セグメント調整ツールとサウンドオフツールは使用できません。

■ Mac ユーザーの場合

- 1 \BlackVue\Record\ に進みます。
- 2 録画済ビデオリストからビデオを選択します。
- 3 「"ファイル名"をコピー」 をクリックします。



最適なパフォーマンスを得るためのヒント

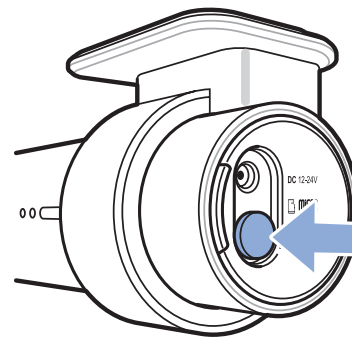
▶ microSD カードのフォーマット

⚠ 注意


- microSD カードをフォーマットする前に、必要なビデオファイルをバックアップしておきます。microSD カードをフォーマットすると、ロックされたイベントファイルも含めて、microSD カードに保存されたすべてのビデオファイルが削除されます。保存された設定は影響されません。

➤ BlackVue でカードをフォーマットする


Wi-Fi ボタンを 5 秒間押し続け、音声コマンドが始まったら、ボタンを離します。続いてもう一度 5 秒間押し続け、SD カードをフォーマットします。

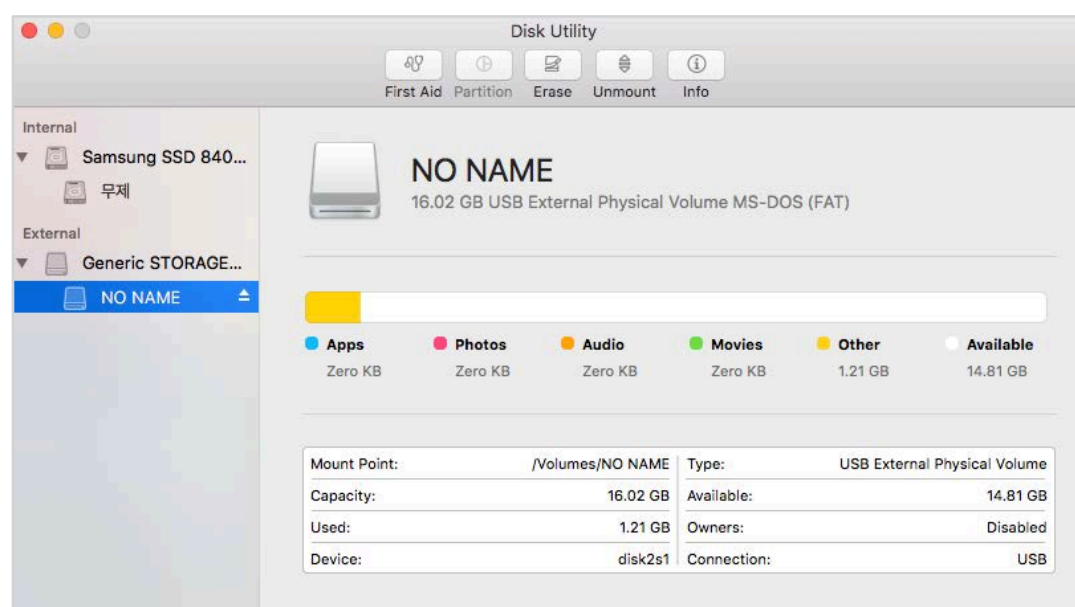


➤ BlackVue Viewer (Windows) を使用したフォーマット

- 1 microSD カードを microSD カードリーダーに挿入して、リーダーをコンピュータに接続します。
- 2 「www.blackvue.com」 > 「Support」 > 「Downloads」 の順にクリックして、**BlackVue Viewer (Windows)** をダウンロードし、お使いのコンピュータにインストールします。
- 3 コンピュータにインストールした **BlackVue Viewer** を起動します。
- 4 「 Format フォーマット」 ボタンをクリックし、カードドライブを選択して「OK」をクリックします。

▶ BlackVue Viewer (macOS) を使用したフォーマット

- 1 microSD カードを microSD カードリーダーに挿入して、リーダーをコンピュータに接続します。
- 2 「www.blackvue.com」 > 「Support」 > 「Downloads」 の順にクリックして、**BlackVue Viewer (Mac)** をダウンロードし、お使いのコンピュータにインストールします。
- 3 コンピュータにインストールした **BlackVue Viewer** を起動します。
- 4  「フォーマット」 ボタンをクリックして、左フレームのドライブリストから microSD カードを選択します。



5 microSD カードを選択したら、メインウィンドウで「消去」タブを選択します。



6 「ボリュームフォーマット」から「MS-DOS (FAT)」を選択して、「消去」を選択します。

注

- microSD カードを月1回フォーマットするようお勧めします。
- 録画ビデオの画質が劣ってきたように思えたら、microSD カードをフォーマットしてください。
- 正式な BlackVue microSD カードのみをお使いください。その他のカードは、互換性の問題がある場合があります。PittaSoft Co., Ltd. では、別のメーカー製の microSD カードを使用して発生した問題について、一切責任を負いません。
- Windows ユーザー向け: 「マイコンピュータ」から microSD カードを直接フォーマットするには、microSD カードドライブを右クリックして「フォーマット」を選択します。ファイルシステムとして FAT32 を、割り当てユニットの単位として 64KB を選択し、「開始」をクリックします。FAT32 が利用できない、または選択できない場合は、BlackVue Viewer を使用して microSD カードをフォーマットしてください。

▶ ファームウェアのアップデート


パフォーマンスの向上と機能更新のため、ファームウェアを定期的にアップグレードしてください。ファームウェアの更新は、www.blackvue.com > 「Support」 > 「Downloads」の順にクリックして、ダウンロードできます。

ファームウェアをアップデートしても、保存した設定に影響はありません。

➤ iOS または Android デバイスでのファームウェアのアップグレード (ファームウェア・オーバー・ジ・エア)

ステップバイステップのビデオチュートリアルを見るにはここをクリックするか、メインメニューから「ヘルプ」 > 「ビデオチュートリアル」の順に選択します。

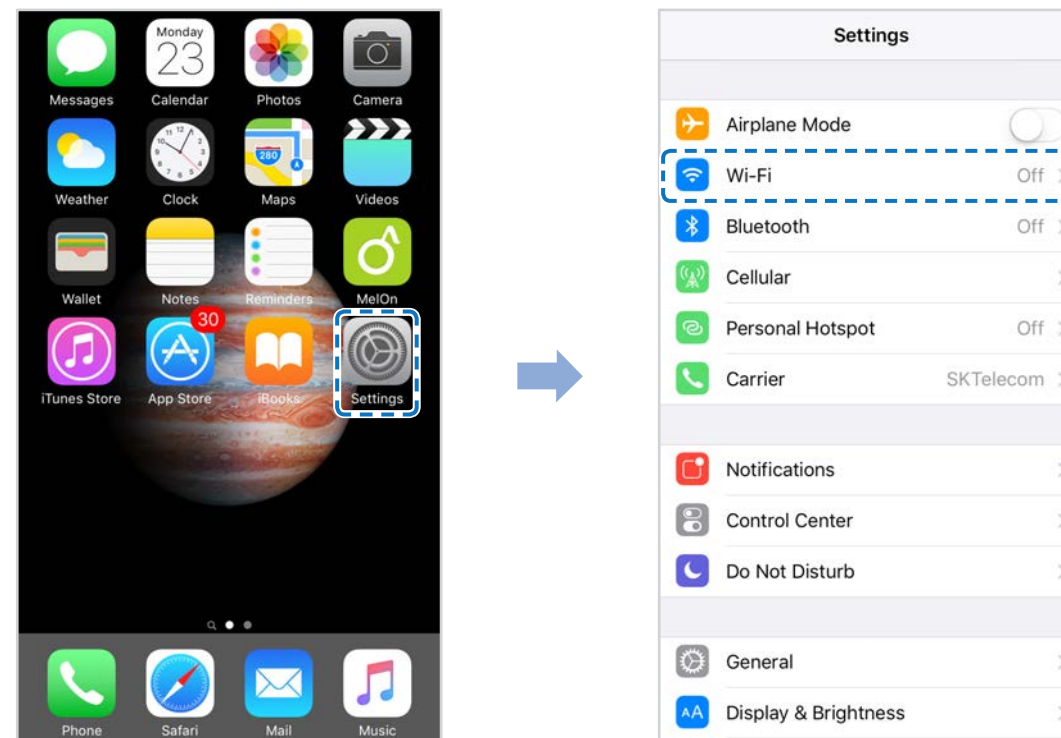
お使いのスマートフォンのインターネット接続が安定していることを確認します。

- 1 BlackVue アプリを開きます
- 2  をタップして、「ファームウェアのダウンロード」を選択します。
- 3 車載カメラモデルとファームウェア言語を選択して、「OK」をタップします。

注

- 車載カメラに現在インストールされているファームウェア言語を選択してください。アップグレードが完了すると、67ページまたは70ページで説明されているように、車載カメラ設定でファームウェア言語を変更できます。
- 4 ファームウェアバージョンとリリースノートを確認し、「OK」をタップしてダウンロードを開始します。
 - 5 ダウンロードを完了して「OK」をタップすると、ホーム画面に戻ります。
手元にある BlackVue 車載カメラの電源が入っていることを確認します。

- 6 スマートフォンの「設定」画面に移動し、「Wi-Fi」を選択して、Wi-Fi がオンになっていることを確認します。



- 7 ネットワークリストからお使いの BlackVue 車載カメラを選択します。車載カメラのデフォルトの SSID は、モデル番号 (例 BlackVue750S-*****) で始まります。
- 8 パスワードを入力し、加入をタップします。
* デフォルトの Wi-Fi SSID とパスワードは車載カメラのラベルに記載されています。このラベルを見るには、ケーブルを抜いてカメラを取付部から外します。

- 9 BlackVue アプリを開きます。「BLACKVUE WI-FI」 >  > 「ファームウェアのアップグレード」の順に選択します。





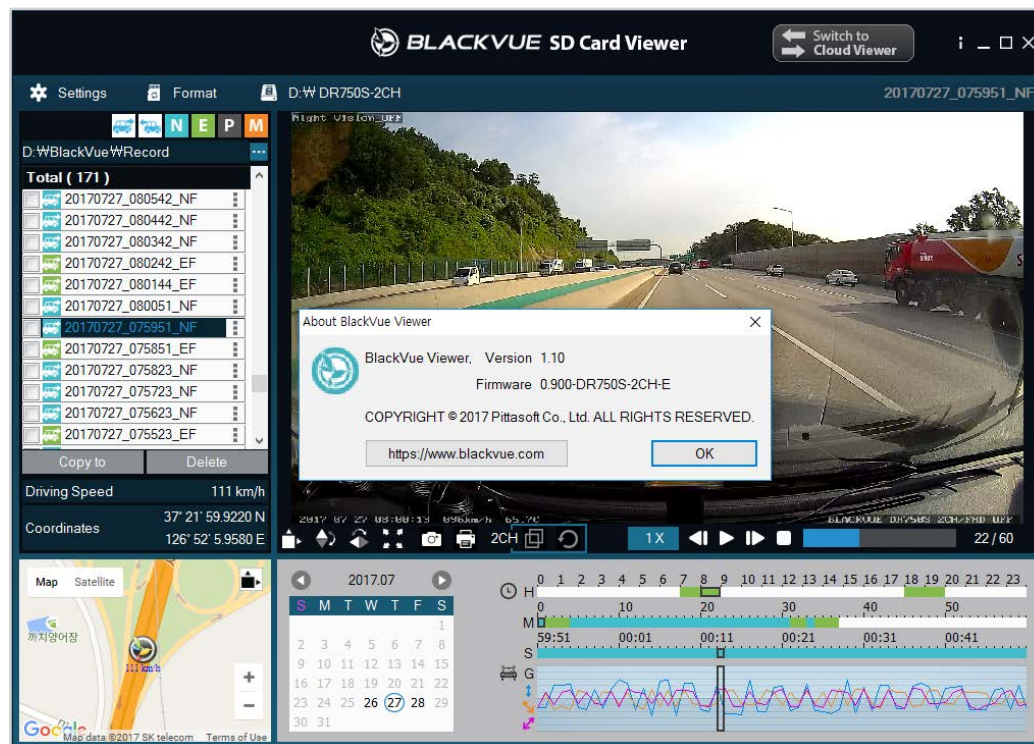
- 10 「OK」をタップして、ファームウェアのアップグレードを適用します。

- 11 車載カメラのファームウェアがアップグレードされます。この処理には数分かかる場合があります。ファームウェアのアップグレードを完了するには、車載カメラの再起動が必要です。

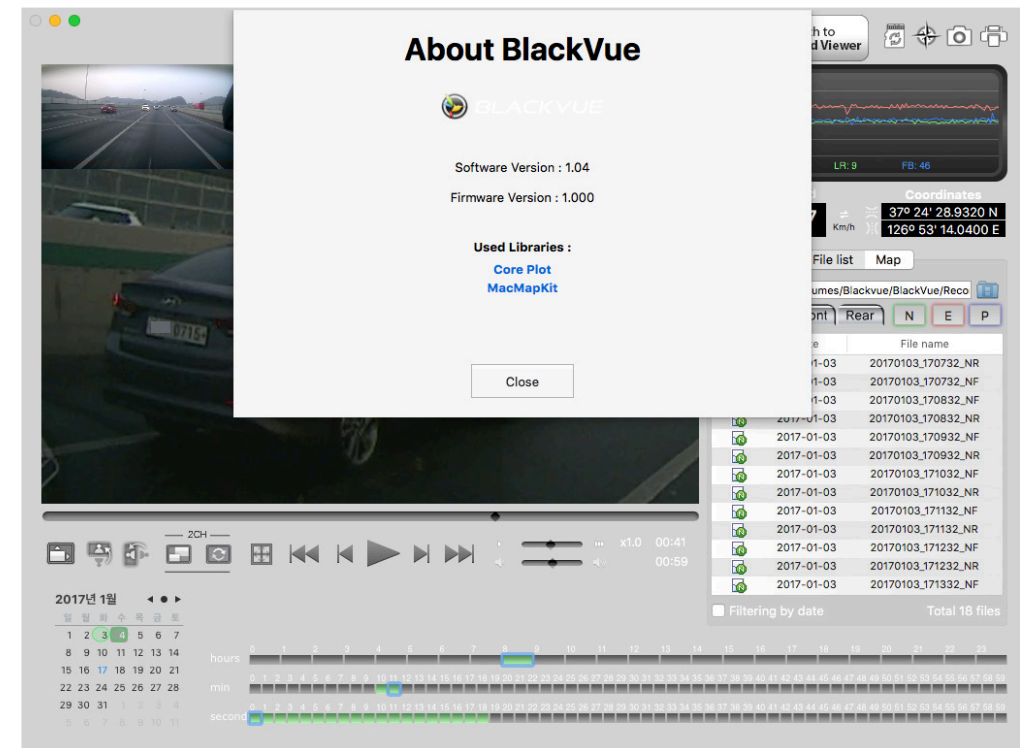
▶ コンピュータ (Windows または Mac) を使用したファームウェアのアップデート

ファームウェアを最新バージョンに更新して BlackVue 車載カメラを最新の状態に維持してください。BlackVue ウェブサイト (www.blackvue.com) にアクセスし、お使いの BlackVue 車載カメラモデル用の最新ファームウェアリリースを確認してください。

- 1 microSD カードリーダーに microSD を挿入します。
- 2 コンピュータに microSD カードリーダーを接続します。
- 3 BlackVue Viewer を起動し、「BlackVue Viewerについて 」ボタンをクリックします。
 - Mac を使用している場合、 **BlackVue Viewer** をクリックし、メニューから「BLACKVUEについて」を選択します。
- 4 お使いの BlackVue 車載カメラの現在のファームウェアバージョンを確認し、最新ファームウェアでない場合にのみ、次段階に進んでください。



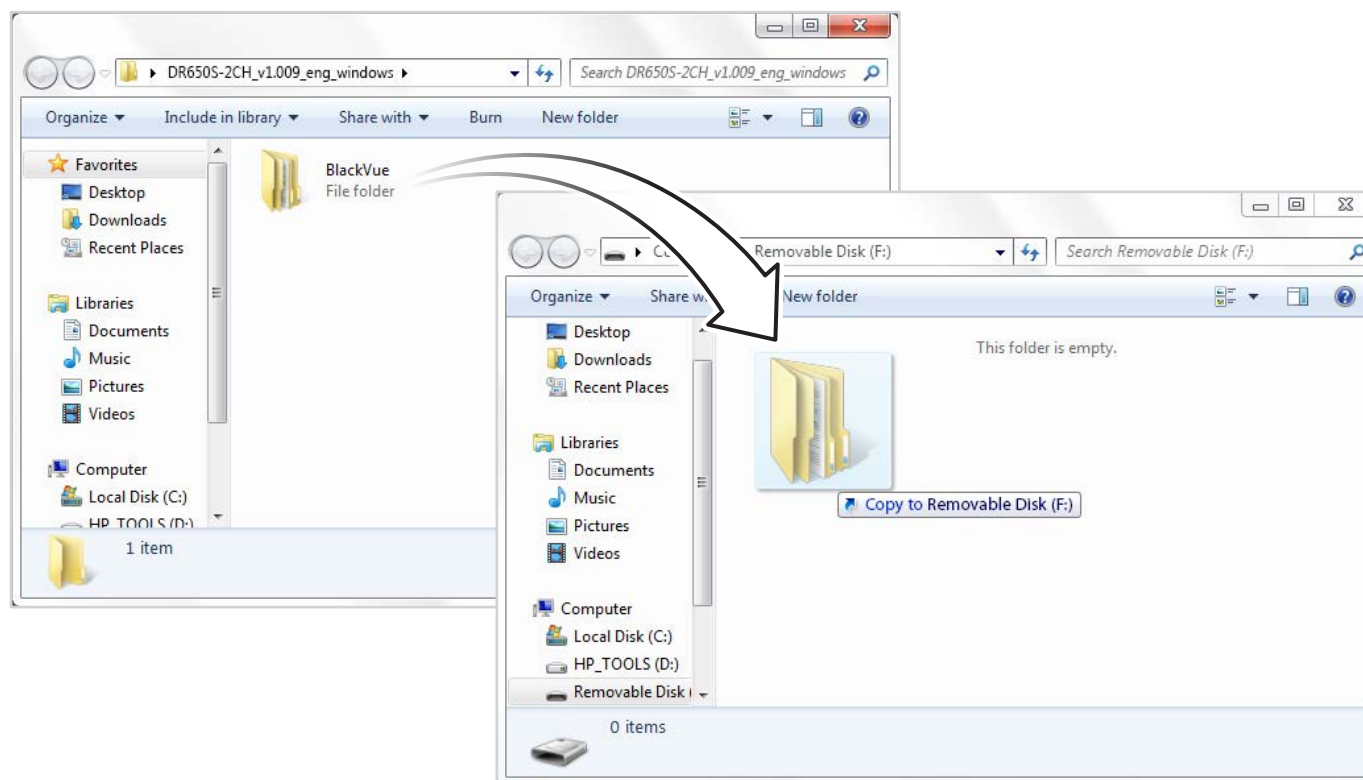
Windows



Mac

- 5 microSD カードをフォーマットします。42ページの「microSD カードのフォーマット」を参照してください。

- 6 BlackVue ウェブサイト (www.blackvue.com > Support > Download) とアクセスし、お使いの BlackVue 車載カメラに適した ZIP フォーマットの最新ファームウェアをダウンロードします。
- 7 ダウンロードしたファイルを解凍し、microSD カードに BlackVue フォルダをコピーします。



- 8 車載カメラに microSD カードを挿入し、電源を接続してファームウェアのアップグレードを起動します。アップグレードが完了するまで電源を切らないでください。途中で電源が切れるとアップグレードが中断し、動作不良になります。

注

- 車載カメラの電源が入った状態で、microSD カードを出し入れしないでください。さもないと、データが破損し、microSD カードが動作不良になります。
- ファームウェアをアップデートしても、保存した設定に影響はありません。
- ファームウェアは以前に保存した言語でアップグレードされます。これを変更したい場合は、67ページまたは 70ページを参照してください。

設定の変更

▶ スマートフォン (Android/iOS) を使用した設定の変更



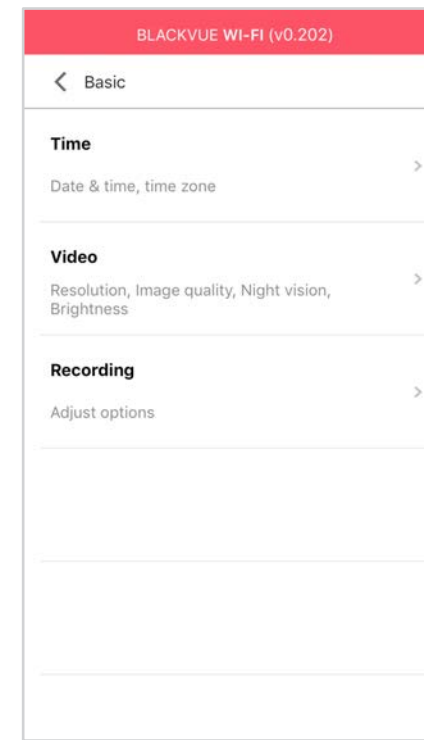
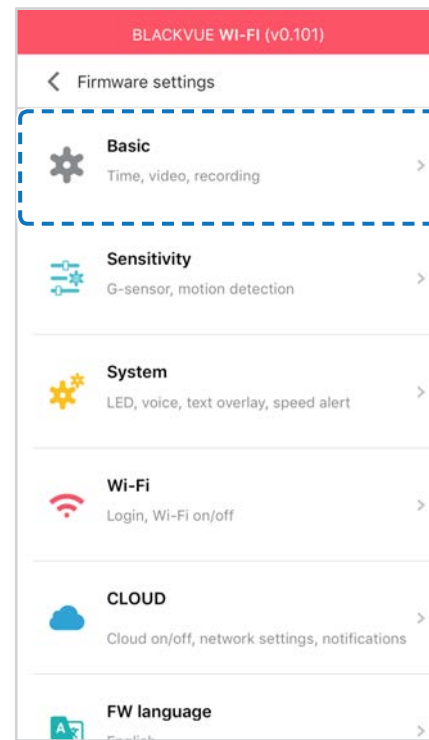
直接 Wi-Fi を介して、お使いのスマートフォンと BlackVue 車載カメラを「ペアリング」します (詳細については **16ページ**の「ビデオファイルを開く」を参照)。

- 1 スマートフォンで「設定」 > 「Wi-Fi」の順に進み、車載カメラに接続します。
- 2 BlackVue アプリを開きます。BLACKVUE WI-FI > ⚙️ を選択して、ファームウェア設定メニューにアクセスします。
- 3 変更後、ファームウェア設定メニューに戻り、< をタップして「保存して閉じる」をタップします。

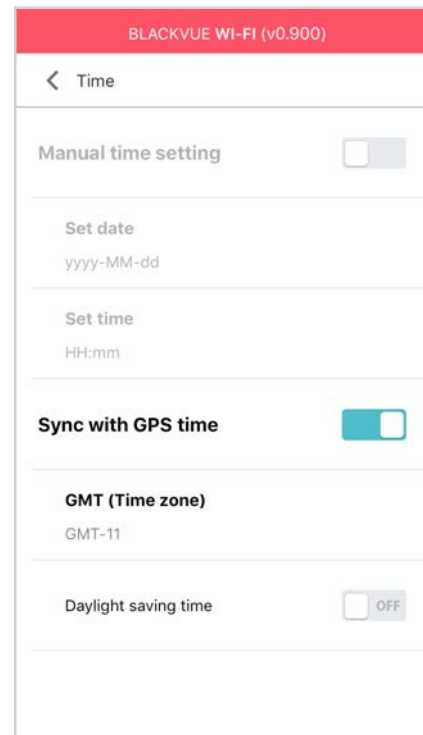
⚠️ 注意

- 時間、ビデオ解像度、画質またはビデオセグメントの長さ設定を変更する前に、必要な録画をバックアップしておいてください。上記の設定のどれかを変更して保存すると、最適のパフォーマンスを確保するために、車載カメラは microSD カードをフォーマットし、ロックされたイベントファイルを含めてカードに保存されたすべての録画を削除します。

基本設定



時刻設定



お住まいの地域の時間帯を選択すると GPS と自動同期します。もしくは、**手動時刻設定**を起動して、手動で日時を設定することもできます。

 注

- 工場設定は「GMT-11時間」です。

GMT 時刻オフセットの例：

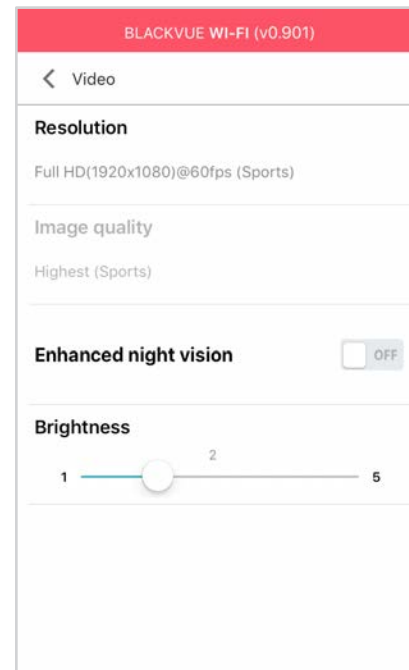
- GMT-7: ロサンゼルス
- GMT-4: ニューヨーク
- GMT+0: ロンドン
- GMT+1: パリ
- GMT+3: モスクワ
- GMT+8: シンガポール
- GMT+9: ソウル
- GMT+10: シドニー

お住まいの地域の GMT オフセットが不明な場合には、<https://greenwichmeantime.com/>で、最寄の都市を検索してください。

*「夏時間」を選択すると、時計が1時間進みます。

- 時間を手動で設定するときに、BlackVue を使用する予定時刻に設定してください (現在の時刻ではなく)。

□ ビデオ設定



■ 解像度

解像度とフレームレートを選択します。たとえば、「Full HD@30」は、車載カメラで1秒間30フレームのFull HDビデオが録画されることを意味します。

📝 注

- 「Full HD@60」解像度では、自動的に最高の画質に設定され、ビデオセグメントの長さが1分に設定されます。これらの設定は変更できません。
- フレームレートは、Wi-Fi ストリーミング中に変化することがあります。

■ 画質

録画の画質 (ビットレート) を調整することができます。選択肢：

- 最高 (12 Mbit/s)
- 高 (10 Mbit/s)
- 通常 (8 Mbit/s)

これらは、解像度を「Full HD@30」に設定したときの最大ビットレートになります。解像度とフレームレートの設定を下げると、実際のビットレートはさらに低くなります。

画質を上げると、ビデオファイルのサイズが大きくなります。それに比例して、読み込みやコピーの時間も長くなります。

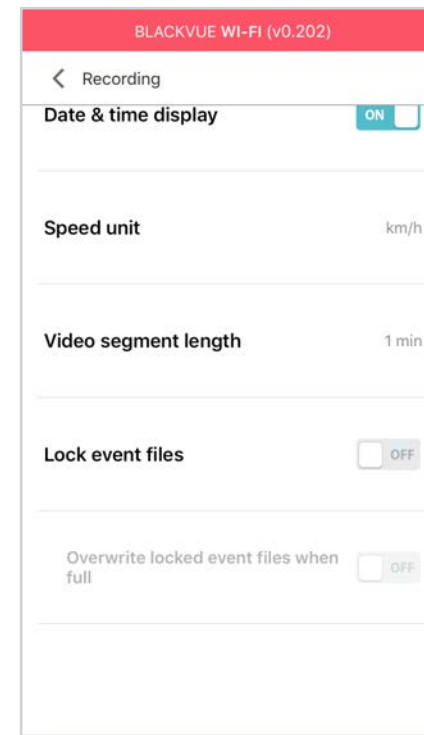
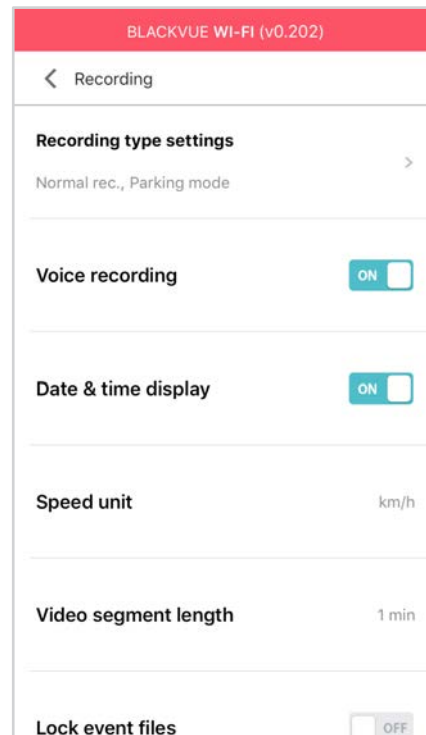
■ 強化暗視機能

本車載カメラには最初から既に暗視機能が組み込まれています。その機能を強化させたい場合は拡張暗視機能を有効にします。

■ 明るさ

車載カメラの録画照度レベルを調節することができます。

録画設定



録画タイプの設定

通常の録画

オフにすると、車載カメラは通常モードで録画しません。

自動駐車モード

これを有効にした場合、車両が5分間停止すると通常モードから駐車モードに切り替わります。

音声録音

オフにすると、車載カメラは音声を録音しません。

■ 日時表示

ビデオの日時表示をオンオフします。

■ 速度の単位

km/h か MPH かオフを選択します。

■ ビデオセグメントの長さ

1分、2分、3分のいずれかのセグメント長を選択します。

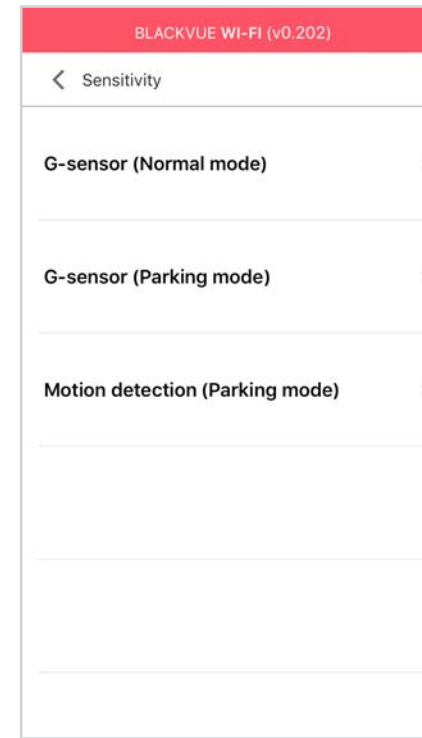
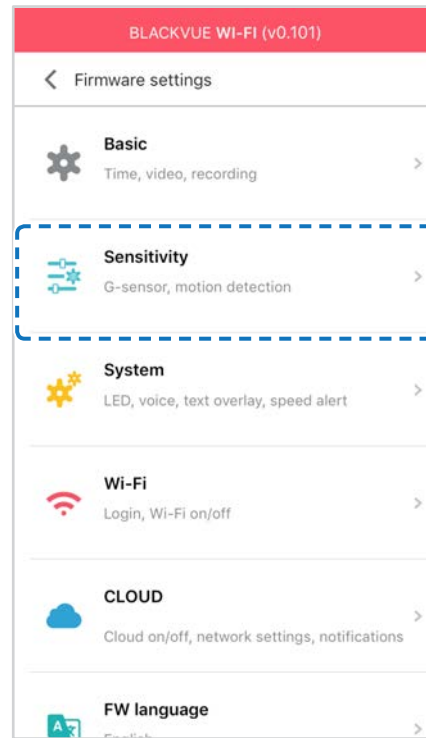
■ イベントファイルをロックする

このオプションを起動すると、以下の録画タイプがロックされるので、新たに録画を行なっても上書きされなくなります。

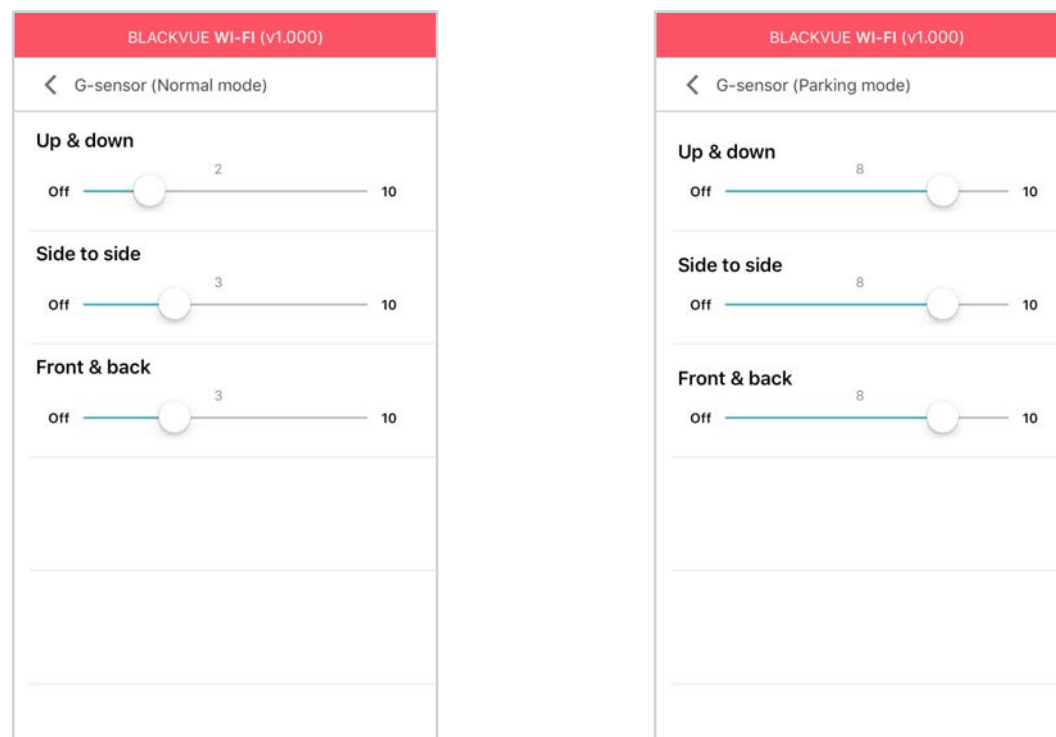
- 通常および駐車モード (E) 中の衝撃イベント録画、および
- 手動録画 (M)。

ファイルは最高50個までロックできます。この上限に達した後で新しい録画をロックするには、microSD 内のロックされたファイルを確認して空き容量を増やすか、「一杯になったらロックされたイベントファイルを上書きする」を有効にしてして最も古いビデオファイルが上書きできるようにしてください。

感度設定

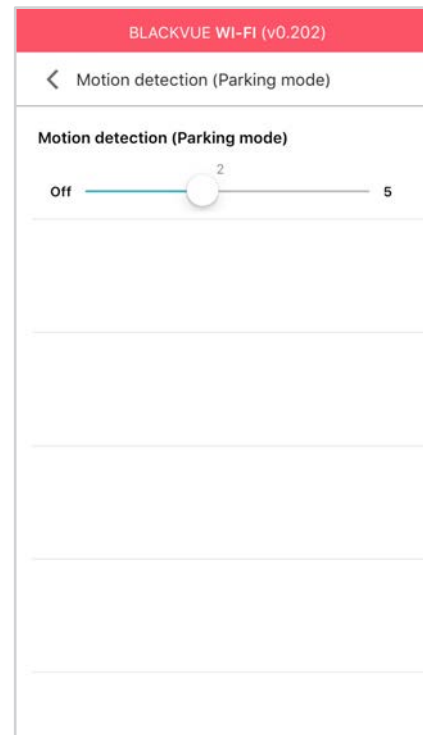


□ Gセンサー (通常モード) / Gセンサー (駐車モード)



Gセンサーは、上下、左右、前後の3軸で車体の動きを測定します。Gセンサーが大きな動きや急な動き (衝撃や衝突) を検知すると、イベント録画が起動します。小さな事故や衝突ではイベント録画が起動しないように、感度を調節することができます。衝撃検知によるイベント録画をオフにするには、Gセンサーの感度をオフに設定します。

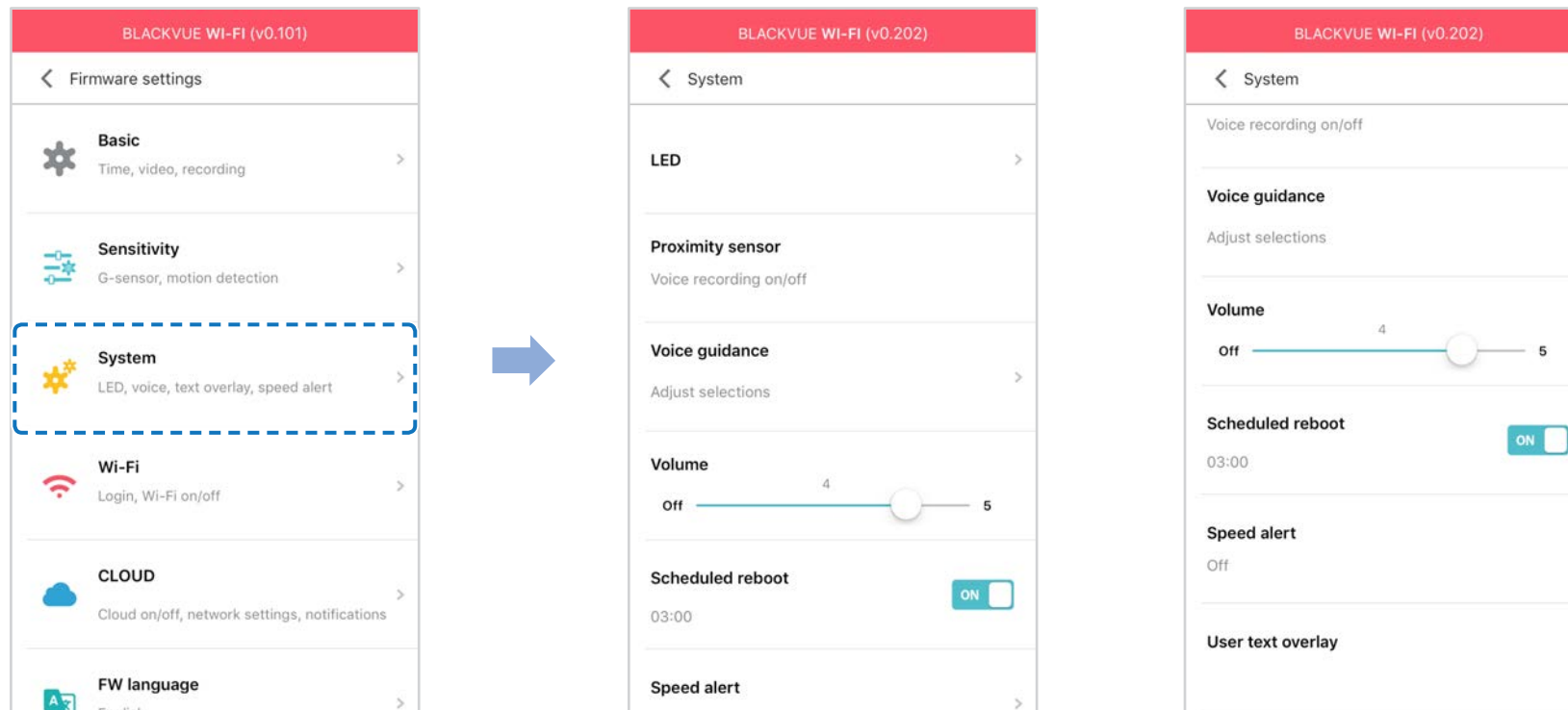
□ 動体検知 (駐車モード)



駐車モードでは、車載カメラで、連続的にビデオがバッファされ、車載カメラの視野内で動体が検知されると、駐車録画が保存されます。

風や雨によるわずかな動きで録画が起動しないように、動体検知の感度を調節することができます。感度調整の際には、車両周囲を考慮に入れてしてください。

システム設定



LED

録画ステータス

録画ステータス LED をオンオフできます。

セキュリティ (通常モード)

通常モードでセキュリティ LED をオンオフできます。

セキュリティ (駐車モード)

駐車モードでセキュリティ LED をオンオフできます。

Wi-Fi (駐車モード)

駐車モードで Wi-Fi LED をオンオフできます。

近接センサー

近接センサーの機能を選択することができます。録音オンオフ機能や、手動録画の起動が設定できます。

音声ガイド

聞きたい音声ガイド (アナウンス) を調整することができます。

音量

音声ガイド (アナウンス) の音量を調整することができます。

予定の再起動

安定性を向上させるために、駐車モードで、1日1回、設定時間に車載カメラは自動的に再起動されます。車載カメラが設定時間に録画中の場合は、予定の再起動はスキップされます。

再起動の予定時間を有効/無効にしたり、変更することができます。デフォルトの再起動時刻は午前3時です。

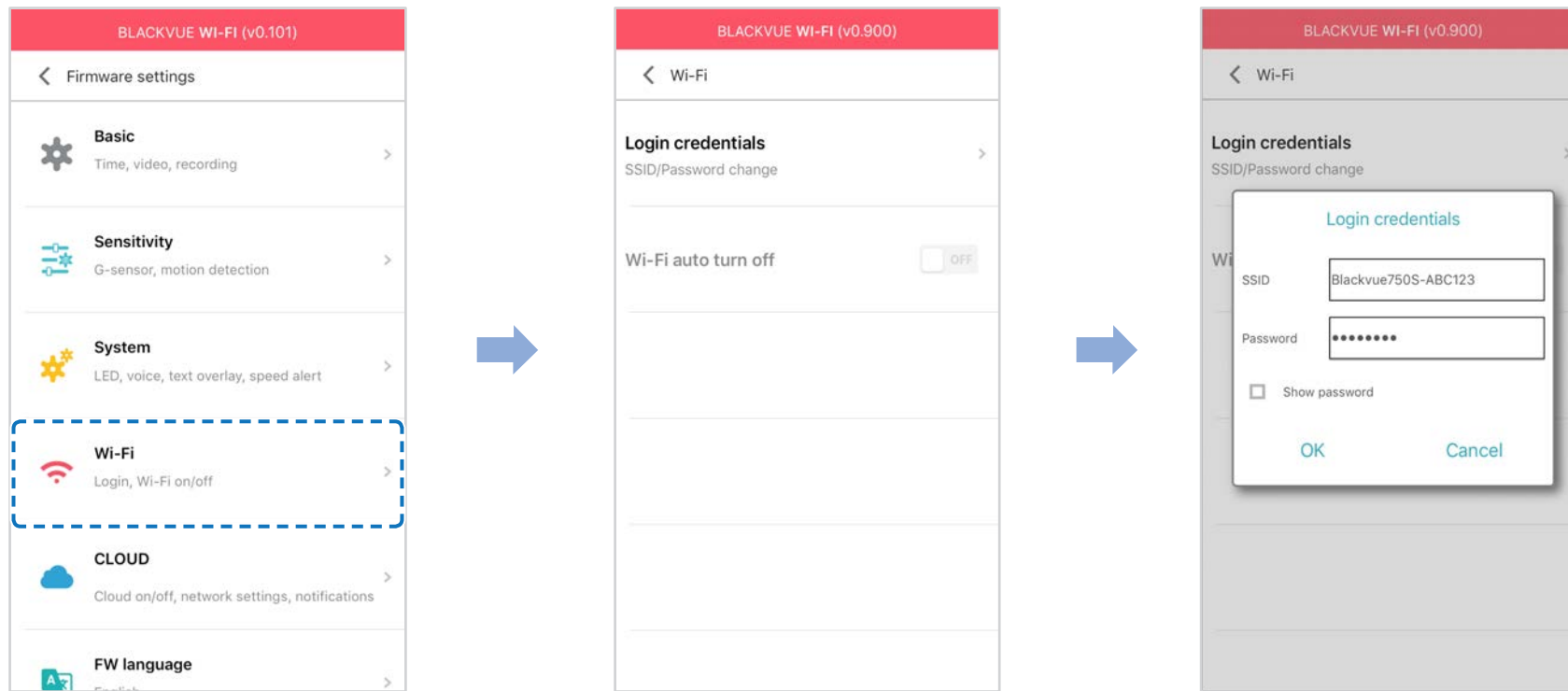
速度アラート

速度アラートの制限速度 (300 km/h (200 MPH) まで) を設定します。車両速度が指定の制限速度を上回ると、車載カメラからピープ音が聞こえて、イベント録画に切り替わります。イベント録画ファイルが1つ保存されると、車載カメラは通常モード録画に戻ります。

ユーザーテキストオーバーレイ

英文字 (A~Z、a~z)、数字 (0~9)、記号 (:; ' / + - _ () \$ #) を組み合わせて、20文字までのユーザーテキストオーバーレイを作成することができます。このテキストは録画されたビデオの左上に重ね表示されます。

Wi-Fi 設定



□ ログイン証明書

車載カメラの SSID と Wi-Fi のログインパスワードを変更することができます。

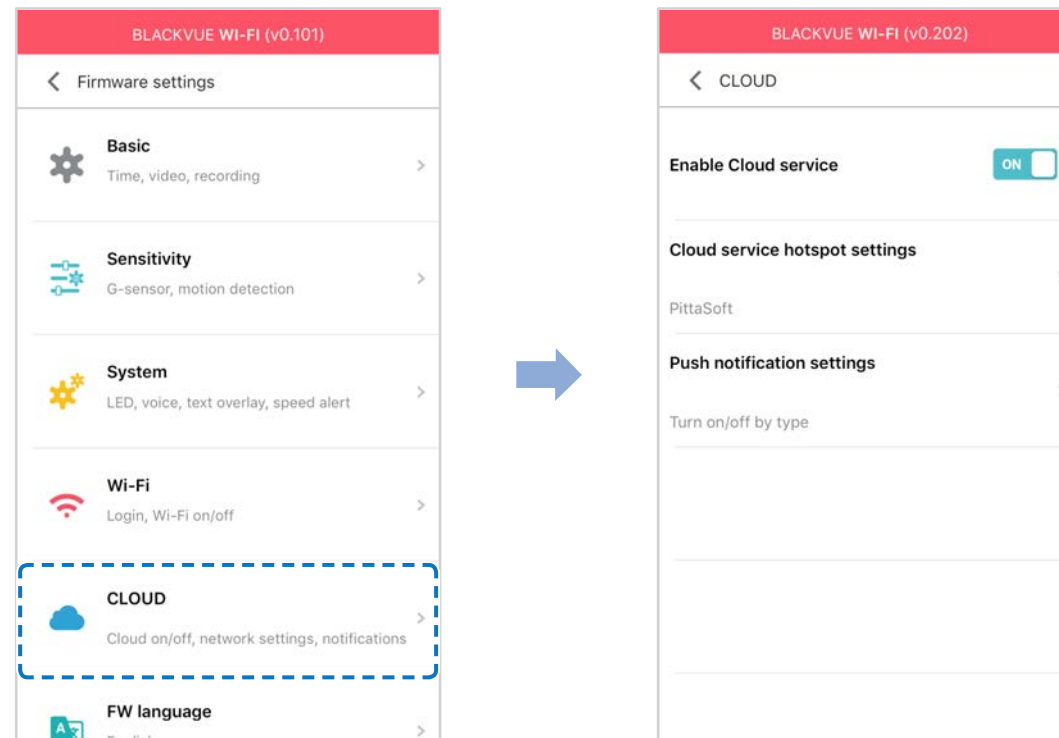
□ Wi-Fi 自動解除

クラウドサービスを有効にすると、Wi-Fi 自動オフ設定は調節できなくなります。車載カメラを起動させると Wi-Fi のスイッチが自動的にオンになり、そのままオンの状態を維持します。

クラウドサービスを無効にすると、Wi-Fi 自動オフ設定が調節できるようになります。

	オン	オフ
Wi-Fi 自動解除	非アクティブ状態が 10 分間続くと Wi-Fi が解除されます。	Wi-Fi は自動的に解除されません。

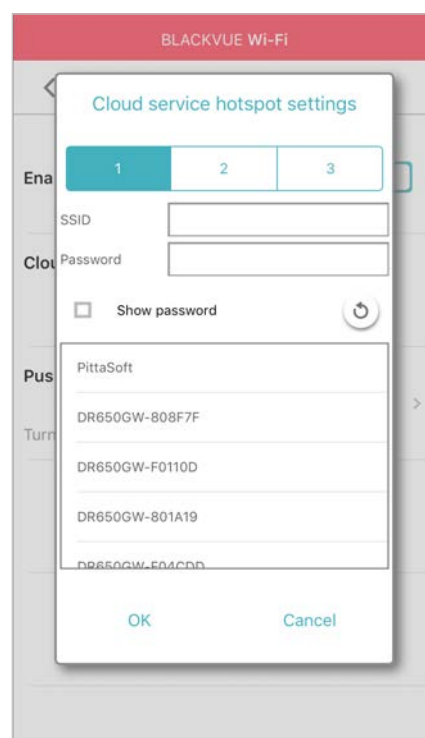
Cloud 設定



Cloud サービスを有効化する

Cloud サービスを使用しない場合はオフにできます。

Cloud サービスホットスポット設定



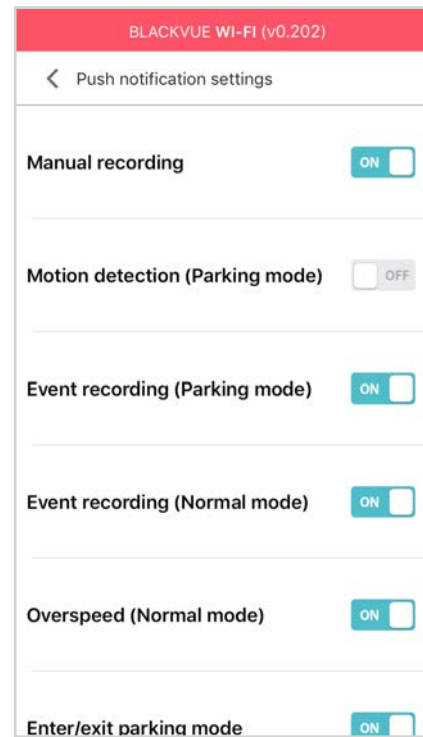
Wi-Fi ホットスポット SSID は 3 つまで保存できます(例：自宅、ポータブルホットスポット、職場)。リストから自分の Wi-Fi ホットスポットを選択して、パスワードを入力します。その他のホットスポットの設定を追加するには、2 と 3 をタップします。

BlackVue は、最初にホットスポット 1 に接続しようとします。ホットスポット 1 に接続できなかった場合はホットスポット 2 に接続しようとし、それでも接続できない場合はホットスポット 3 に接続しようとします。

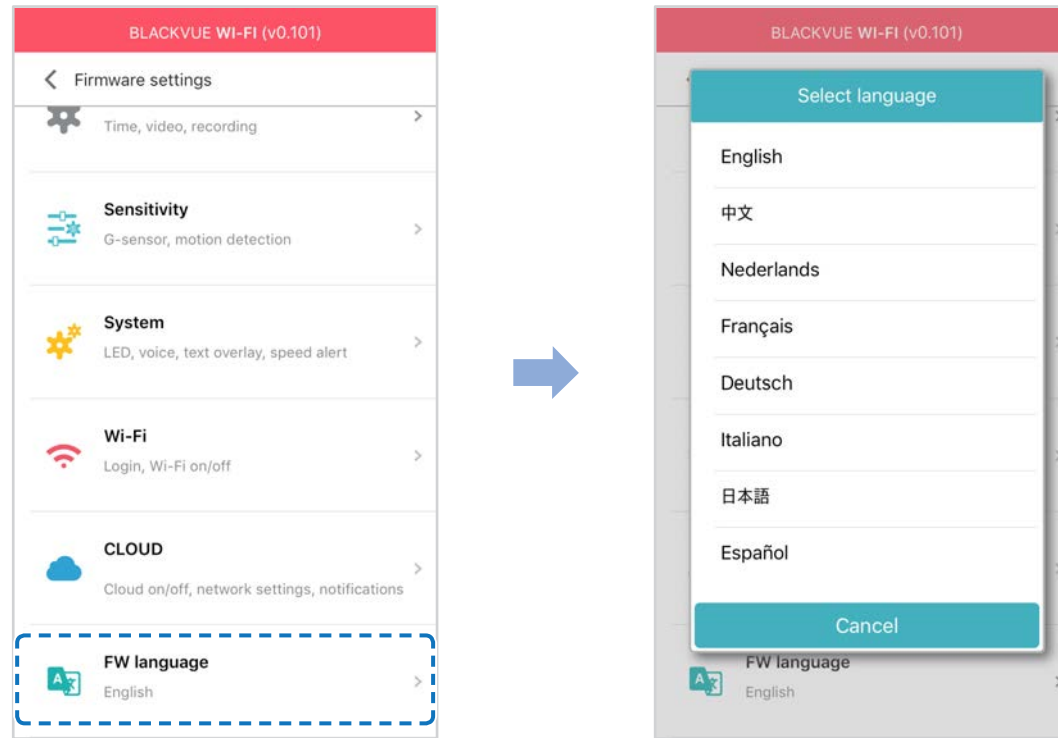
注

- BlackVue DR750S-1CH、DR750S-2CH には 5GHz ワイヤレスネットワークとの互換性がありません。

□ プッシュ通知設定

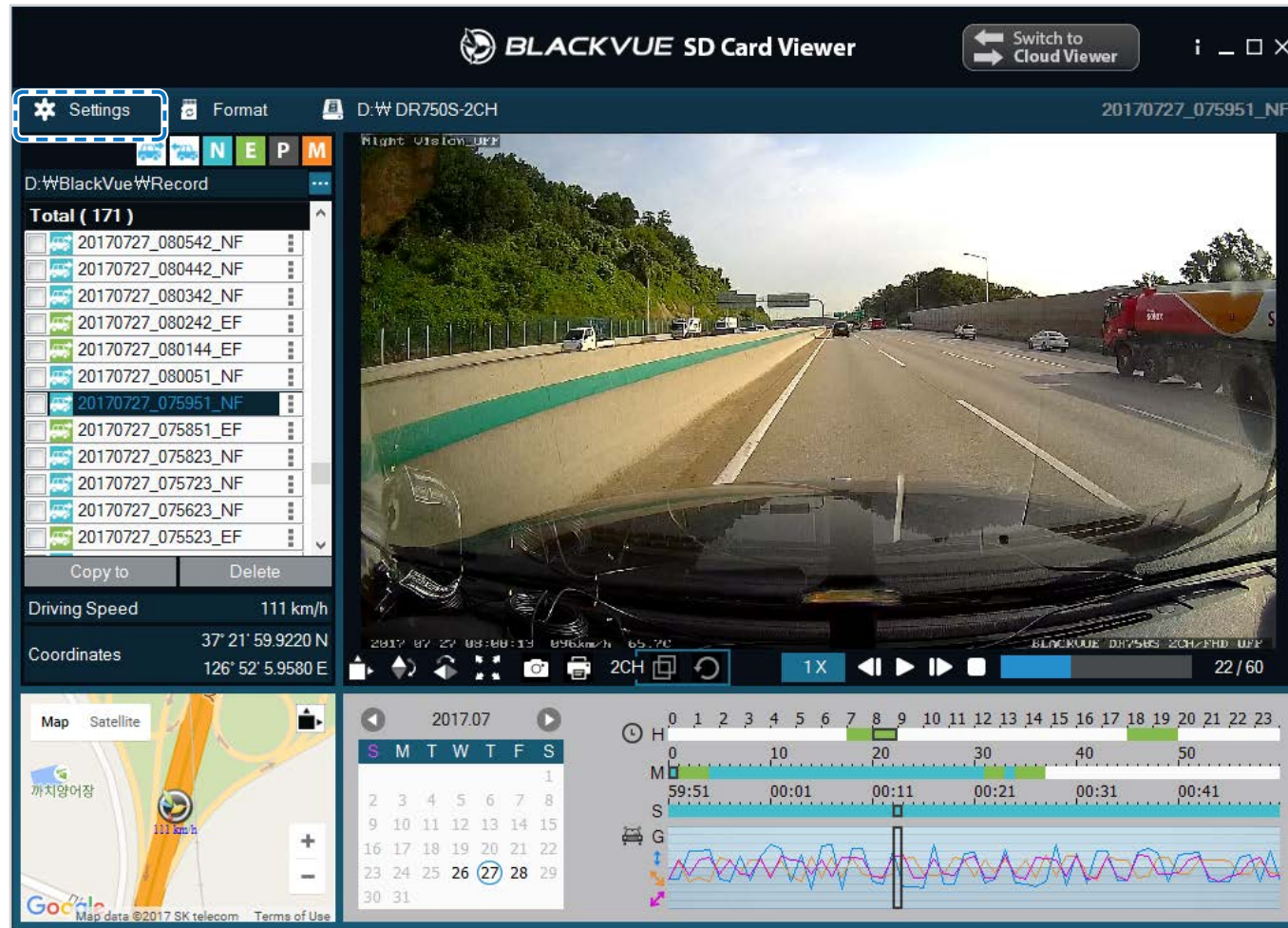


プッシュ通知を受信したい場合をカスタマイズできます。



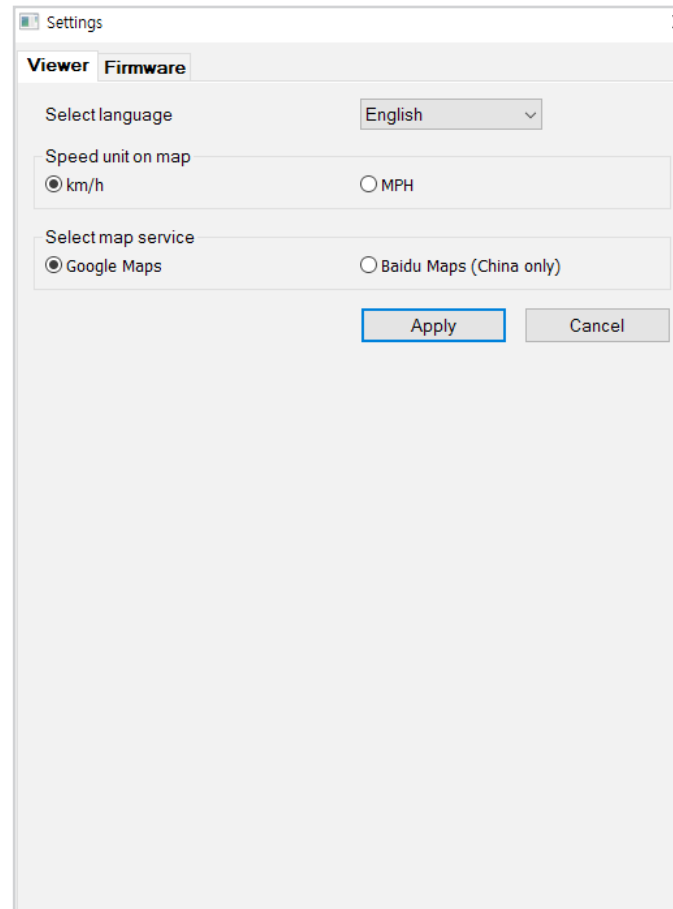
車載カメラのファームウェア言語を変更することができます。

▶ コンピュータで (Windows/Mac) で設定を変更する



Settings 「設定」ボタン (Windows) または **BlackVue Viewer** メニュー (mac OS) をクリックして、BlackVue 設定パネルを開きます。BlackVue の設定の大部分を変更して、その操作をカスタマイズできます。

➤ BlackVue Viewer の設定



言語の選択

ドロップダウンリストから、BlackVue Viewer インターフェイスで使用する好みの言語を選択します。

マップ上の速度単位

マップに表示されている速度単位を変更します。

マップサービスの選択

使用するマッピングサービスを変更します。

▶ ファームウェアの設定

FW 言語ドロップダウンリストからファームウェアで使用する好みの言語を選択します。選択された言語で車載カメラの音声アナウンスが行なわれます。

The screenshot shows the firmware settings interface for a BlackVue camera. The 'Firmware' tab is active, displaying settings for 'DR750S-1CH V1.000' with 'FW language' set to 'English'. The 'Basic' sub-tab is selected, containing sections for 'Time', 'Video', and 'Recording'. The 'Time' section has 'Manual time setting' selected with date 'Y 2017 M 07 D 28' and time 'H 16 M 07', and 'GMT (Time zone)' set to '+9:00'. The 'Video' section has 'Resolution' set to 'Full HD @60fps (Sports)', 'Image quality' set to 'Highest (Sports)', 'Enhanced night vision' set to 'Off', and 'Brightness' set to 2. The 'Recording' section has 'Normal recording', 'Automatic parking mode', 'Voice recording', and 'Date & time display' all set to 'On', 'Speed unit' set to 'km/h', 'Video segment length' set to '1 min (Sports)', and 'Lock event files' set to 'Off'. There is also an unchecked checkbox for 'Overwrite with new event files when storage is full'. At the bottom are 'Reset', 'Save and close', and 'Close without saving' buttons.

⚠ 注意

- 時間、ビデオ解像度、画質またはビデオセグメントの長さ設定を変更する前に、必要な録画をバックアップしておいてください。上記の設定のどれかを変更して保存すると、最適のパフォーマンスを確保するために、車載カメラは microSD カードをフォーマットし、ロックされたイベントファイルを含めてカードに保存されたすべての録画を削除します。

基本設定 時刻設定

お住まいの地域の時間帯を選択すると GPS と自動同期します。もしくは、**手動時刻設定**を起動して、手動で日時を設定することもできます。

 注

- 工場設定は「GMT -11時間」です。

GMT 時刻オフセットの例：

- GMT-7: ロサンゼルス
- GMT-4: ニューヨーク
- GMT+0: ロンドン
- GMT+1: パリ
- GMT+3: モスクワ
- GMT+8: シンガポール
- GMT+9: ソウル
- GMT+10: シドニー

お住まいの地域の GMT オフセットが不明な場合には、<https://greenwichmeantime.com/>で、最寄の都市を検索してください。

*「夏時間」を選択すると、時計が1時間進みます。

- 時間を手動で設定するときに、BlackVue を使用する予定時刻に設定してください (現在の時刻ではなく)。

■ ビデオ設定

- 解像度

解像度とフレームレートを選択します。たとえば、「Full HD@30」は、車載カメラで1秒間30フレームのFull HDビデオが録画されることを意味します。

📄 注

- 「Full HD@60」解像度では、自動的に最高の画質に設定され、ビデオセグメントの長さが1分に設定されます。これらの設定は変更できません。
- フレームレートは、Wi-Fiストリーミング中に変化することがあります。

- 画質

録画の画質(ビットレート)を調整することができます。選択肢：

- 最高 (12 Mbit/s)
- 高 (10 Mbit/s)
- 通常 (8 Mbit/s)

これらは、解像度を「Full HD@30」に設定したときの最大ビットレートになります。解像度とフレームレートの設定を下げると、実際のビットレートはさらに低くなります。

画質を上げると、ビデオファイルのサイズが大きくなります。それに比例して、読み込みやコピーの時間も長くなります。

- 強化暗視機能

本車載カメラには最初から既に暗視機能が組み込まれています。その機能を強化させたい場合は拡張暗視機能を有効にします。

- 明るさ

フロントカメラの録画照度レベルを調整することができます。

■ 録画設定

- 通常の録画

オフにすると、車載カメラは通常モードで録画しません。

- 自動駐車モード

これを有効にした場合、車両が5分間停止すると通常モードから駐車モードに切り替わります。

- 音声録音

オフにすると、車載カメラは音声を録音しません。

- 日時表示

ビデオの日時表示をオンオフします。

- 速度の単位

km/h か MPH かオフを選択します。

- ビデオセグメントの長さ

1分、2分、3分のいずれかのセグメント長を選択します。

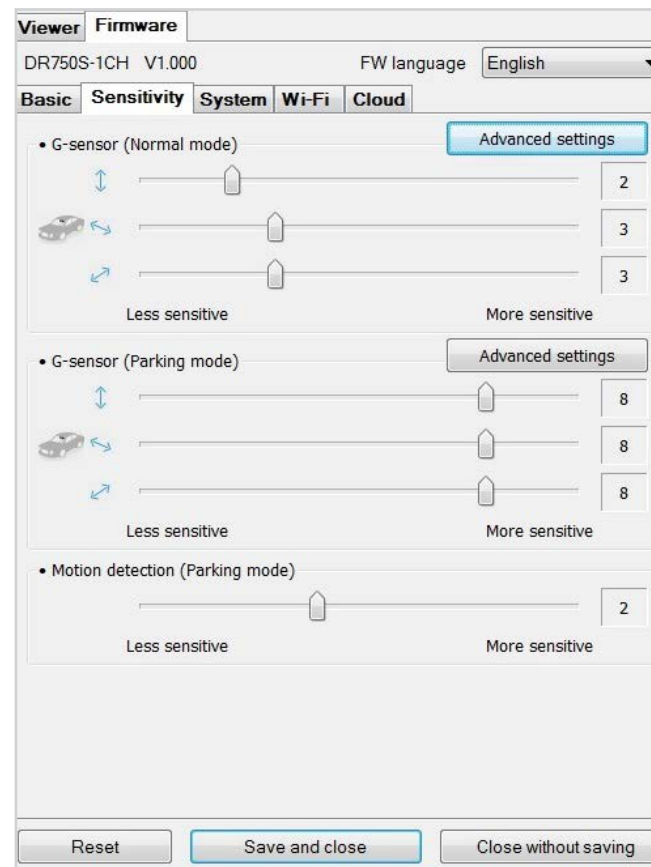
- イベントファイルをロックする

このオプションを起動すると、以下の録画タイプがロックされるので、新たに録画を行っても上書きされなくなります。

- 通常および駐車モード (E) 中の衝撃イベント録画、および
- 手動録画 (M)。

ファイルは最高50個までロックできます。この上限に達した後で新しい録画をロックするには、microSD 内のロックされたファイルを確認して空き容量を増やすか、「一杯になったらロックされたイベントファイルを上書きする」を有効にしてして最も古いビデオファイルが上書きできるようにしてください。

感度設定



■ Gセンサー (通常モード) / Gセンサー (駐車モード)

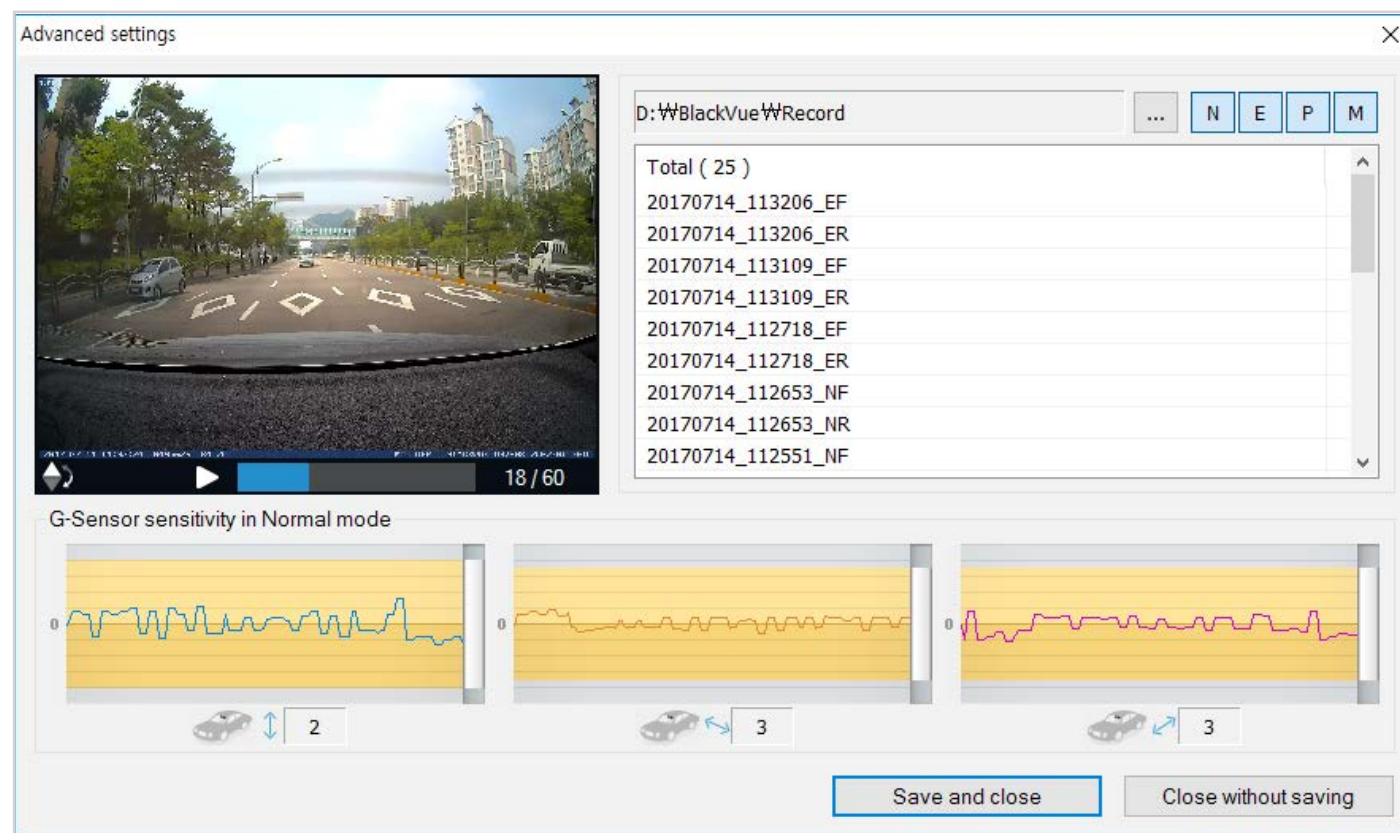
Gセンサーは、上下、左右、前後の3軸で車体の動きを測定します。Gセンサーが大きな動きや急な動き (衝撃や衝突) を検知すると、イベント録画が起動します。小さな事故や衝突ではイベント録画が起動しないように、感度を調節することができます。衝撃検知によるイベント録画をオフにするには、Gセンサーの感度をオフに設定します。

■ 動体検知 (駐車モード)

駐車モードでは、車載カメラで、連続的にビデオがバッファされ、車載カメラの視野内で動体が検知されると、駐車録画が保存されます。

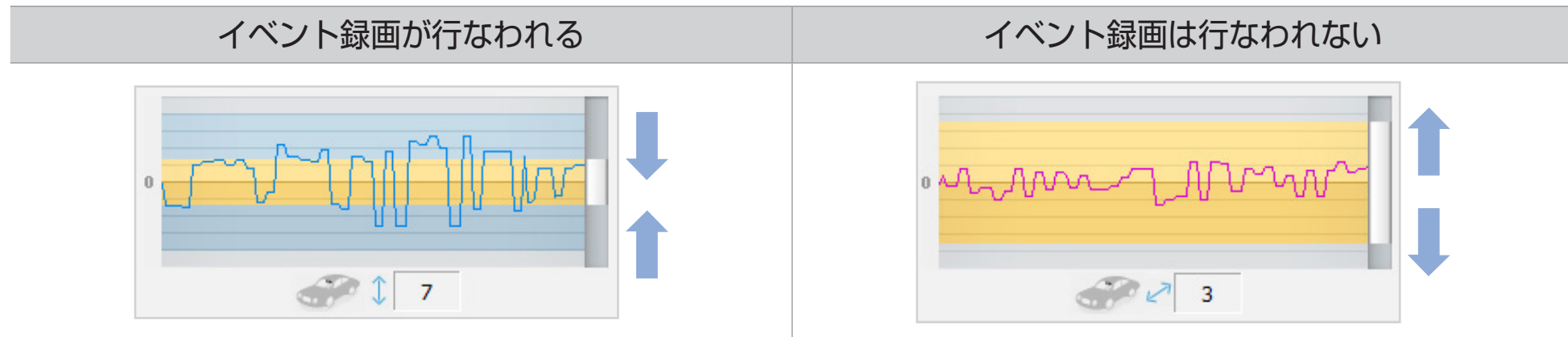
風や雨によるわずかな動きで録画が起動しないように、動体検知の感度を調節することができます。感度調整の際には、車両周囲を考慮に入れてしてください。

■ 通常モードと駐車モードの詳細感度設定



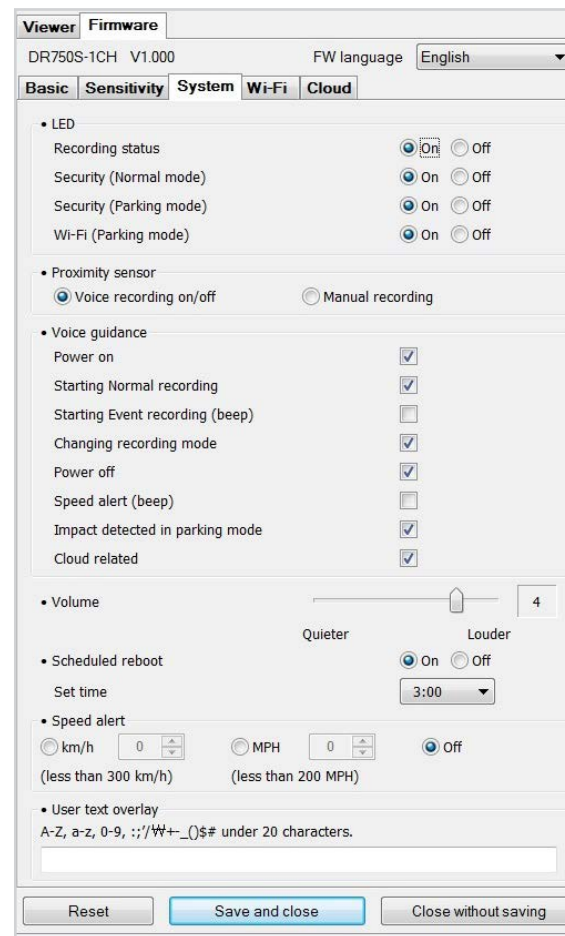
参考として、予め記録されているGセンサーのデータとビデオを見ながら、詳細感度設定で、イベント録画Gセンサーの閾値を微調整することができます。

- 1 「詳細設定」 ボタンをクリックします。
- 2 リストで、Gセンサーデータリファレンスとして使用したいビデオをダブルクリックします。
- 3 Gセンサー軸の横にあるコントロールバーを調整して、閾値を設定します。Gセンサーのデータのいずれかが、3軸のいずれかの閾値と公差すると、イベント録画が起動します。



- 4 「保存して閉じる」 をクリックします。

□ システム設定



■ LED

- 録画ステータス

録画ステータス LED をオンオフできます。

- セキュリティ (通常モード)

通常モードでセキュリティ LED をオンオフできます。

- セキュリティ (駐車モード)

駐車モードでセキュリティ LED をオンオフできます。

- Wi-Fi (駐車モード)

駐車モードで Wi-Fi LED をオンオフできます。

■ 近接センサー

近接センサーの機能を選択することができます。録音オンオフ機能や、手動録画の起動が設定できます。

■ 音声ガイド

聞きたい音声ガイド (アナウンス) を調整することができます。

■ 音量

音声ガイド (アナウンス) の音量を調整することができます。

■ 予定の再起動

安定性を向上させるために、駐車モードで、1日1回、設定時間に車載カメラは自動的に再起動されます。車載カメラが設定時間に録画中の場合は、予定の再起動はスキップされます。

再起動の予定時間を有効/無効にしたり、変更することができます。デフォルトの再起動時刻は午前3時です。

■ 速度アラート

速度アラートの制限速度 (300 km/h (200 MPH) まで) を設定します。車両速度が指定の制限速度を上回ると、車載カメラからピープ音が聞こえて、イベント録画に切り替わります。イベント録画ファイルが1つ保存されると、車載カメラは通常モード録画に戻ります。

■ ユーザーテキストオーバーレイ

英文字 (A~Z、a~z)、数字 (0~9)、記号 (:; ' /+-_()\$#) を組み合わせて、20 文字までのユーザーテキストオーバーレイを作成することができます。このテキストは録画されたビデオの左上に重ね表示されます。

Wi-Fi 設定

Viewer Firmware
DR750S-1CH V1.000 FW language English

Basic Sensitivity System **Wi-Fi** Cloud

• Wi-Fi auto turn off On Off
Turn off after 10 minutes of inactivity

• Login credentials

SSID

Password

Show password

Wi-Fi authentication (WPA2PSK)

Reset Save and close Close without saving

ログイン証明書

車載カメラの SSID と Wi-Fi のログインパスワードを変更することができます。

Wi-Fi 自動解除

クラウドサービスを有効にすると、Wi-Fi 自動オフ設定は調節できなくなります。車載カメラを起動させると Wi-Fi のスイッチが自動的にオンになり、そのままオンの状態を維持します。

クラウドサービスを無効にすると、Wi-Fi 自動オフ設定が調節できるようになります。

	オン	オフ
Wi-Fi 自動解除	非アクティブ状態が 10 分間続くと Wi-Fi が解除されます。	Wi-Fi は自動的に解除されません。

Cloud 設定

Viewer Firmware
DR750S-1CH V1.000 FW language English

Basic Sensitivity System Wi-Fi Cloud

- Enable Cloud service On Off
- Cloud service hotspot settings
 - 1 SSID
Password
 - 2 SSID
Password
 - 3 SSID
Password Show password
Wi-Fi authentication (WPA2PSK)
The BlackVue dashcam is not compatible with 5GHz wireless networks.
- Push notification settings
 - Manual recording
 - Motion detection (Parking mode)
 - Event recording (Parking mode)
 - Event recording (Normal mode)
 - Overspeed (Normal mode)
 - Enter/exit parking mode

Reset Save and close Close without saving

■ Cloud サービスを有効化する

Cloud サービスを使用しない場合はオフにできます。

■ Cloud サービスホットスポット設定

Wi-Fi ホットスポット SSID は 3 つまで保存できます(例：自宅、ポータブルホットスポット、職場)。リストから自分の Wi-Fi ホットスポットを選択して、パスワードを入力します。その他のホットスポットの設定を追加するには、2 と 3 をタップします。

BlackVue は、最初にホットスポット 1 に接続しようとしています。ホットスポット 1 に接続できなかった場合はホットスポット 2 に接続しようとし、それでも接続できない場合はホットスポット 3 に接続しようとしています。

注

- DR750S-1CH、DR750S-2CH 車載カメラには 5GHz ワイヤレスネットワークとの互換性がありません。

■ プッシュ通知設定

プッシュ通知を受信したい場合をカスタマイズできます。

設定の適用

BlackVue 車載カメラに microSD カードを挿入して電源をオンにすると、自動的に設定が適用されます。車載カメラを使用する前に設定を行なってください。

設定をすべてデフォルトにリセットするには、設定パネルの下にある「リセット」ボタンを押してください。

Cloud サービスについて

モバイル Wi-Fi ホットスポットまたは車両に装備されたインターネット接続を使用すると、インターネットに車載カメラを接続して、BlackVue アプリと BlackVue Cloud Viewer の以下の機能を利用することができます。

ライブビュー - 車載カメラのライブビデオフィードを見る。

プッシュ通知 - 車両に異常が発生すると、スマートフォンに通知される。

GPS 追跡 - リアルタイムで車両の現在位置を見たり、車両ルートや速度を追跡する。

双方向音声通信 - スマートフォンから車載カメラへの音声チャットを起動する。

ビデオバックアップ - Cloud またはスマートフォンのストレージに、ビデオ録画をバックアップする。

ビデオ再生 - 車載カメラまたは Cloud に保存されている録画済ビデオを、いつでもどこでもスマートフォンで見ることができる。


▶ BLACKVUE CLOUD に接続する (オプション)

モバイル Wi-Fi ホットスポットがない場合、または BLACKVUE CLOUD サービスを利用しない場合は、この手順をスキップできます。

モバイル Wi-Fi ホットスポット (ポータブル Wi-Fi ルーターとも呼ばれる)、車内ワイヤレスインターネットネットワーク、または車両周辺の Wi-Fi ネットワークを利用すると、BlackVue アプリを使って BLACKVUE CLOUD に接続し、車載カメラのライブ映像をリアルタイムに視聴することができます。

BlackVue アプリの詳しい使用方法については、www.blackvue.com > **Support** > **Downloads** の順にクリックし、BlackVue アプリマニュアルをダウンロードしてください。

1 アカウントを作成する

- (i) BlackVue アプリを開きます。
- (ii) 左上隅にある  ボタンをタップして、「アカウントを作成」を選択します。
- (iii) 電子メールアドレスを入力して、パスワードを選択します。パスワードを再入力して、「次へ」を入力します。
- (iv) 条件と方針の内容を確認した上でボックスにチェックを入れ、「アカウントを作成」ボタンを押して続行します。
- (v) 電子メールを受信します。電子メール内のリンクをクリックして、アカウントの作成を終了します。

2 車載カメラを自分のアカウントに登録する

- (i) BlackVue アプリで「**BLACKVUE CLOUD**」を選択して、自分のアカウントにログインします。
- (ii) 「**はい**」をタップして、プッシュ通知を有効にします (この設定は後でいつでも変更できます)。
- (iii) 「**新規カメラの登録**」を選択します。
- (iv) 以下のいずれかの方法で、車載カメラに登録します:

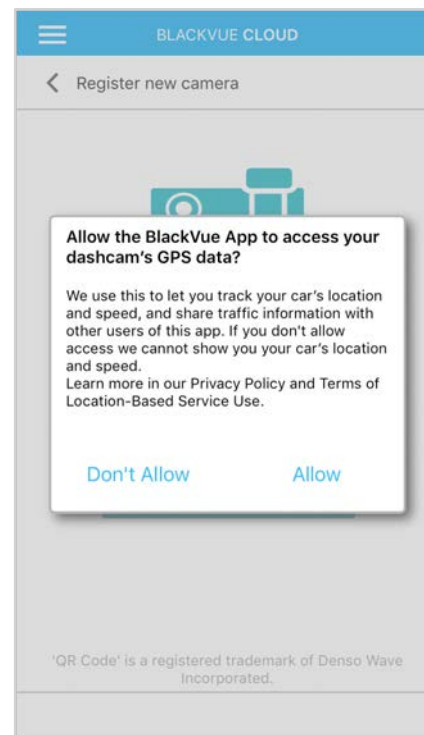
QRコード：「**QRコードのスキャン**」を押して、スマートフォンの画面に QR コードを表示させます。

* フロントカメラを取付部から外すと、QRコードが記載されているラベルが現れます。

または


手動登録: 車載カメラのシリアル番号と Cloud コードを入力して、「**登録**」を押します。

- (v) 本アプリから、車載カメラの GPS データへのアクセス許可を求められます。アクセスを「**許可する**」と、本アプリで車載カメラに車両の場所と速度を表示できます。アクセスを「**許可しない**」と、車両の場所と速度は車載カメラに表示されません (アクセスは後から「**プライバシー設定**」で許可することができます)。



3 BlackVue車載カメラをCloud接続用Wi-Fiホットスポットに接続する

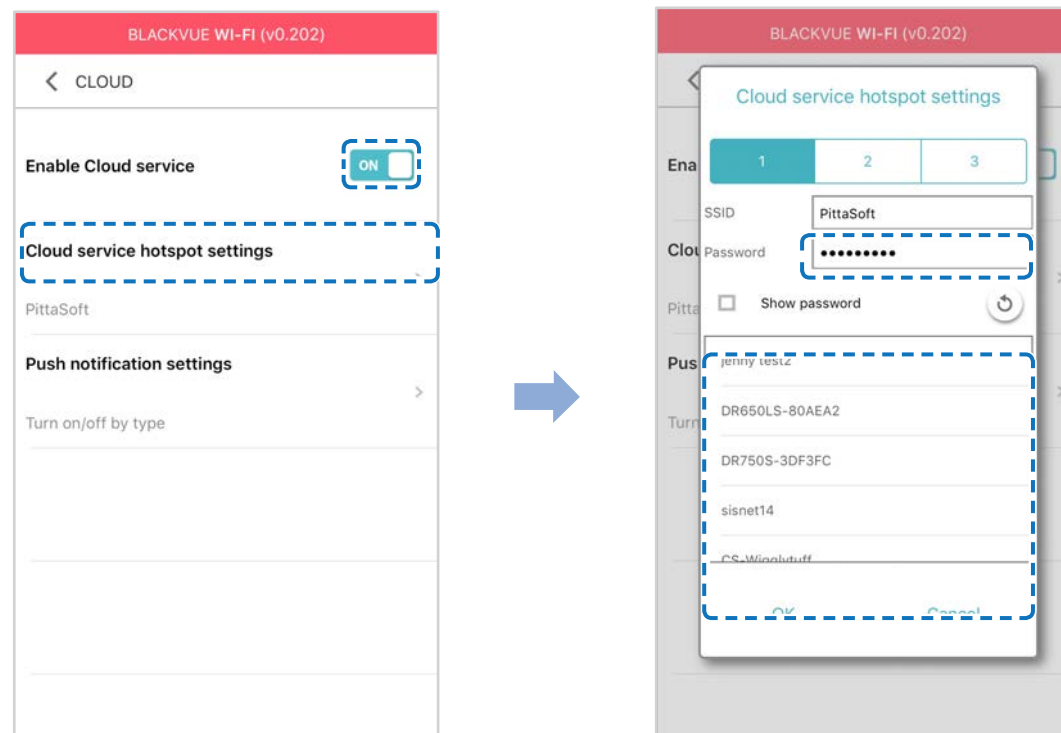
ステップバイステップのビデオチュートリアルを見るにはここをクリックするか、メインメニューから「ヘルプ」>「ビデオチュートリアル」の順に選択します。

- (i) BlackVue 車載カメラとモバイルWi-Fi ホットスポットの電源が入っていることを確認します。
- (ii) BlackVue 車載カメラを直接 Wi-Fi 経由でお使いのスマートフォンと「ペアリング」させます。
- (iii) BlackVue アプリを開きます。「BLACKVUE WI-FI」>  > 「Cloud 設定」の順に選択します。



- (iv) 「Cloud サービスを有効化する」がオンになっていることを確認します。「Cloud サービスホットスポット設定」を選択します。

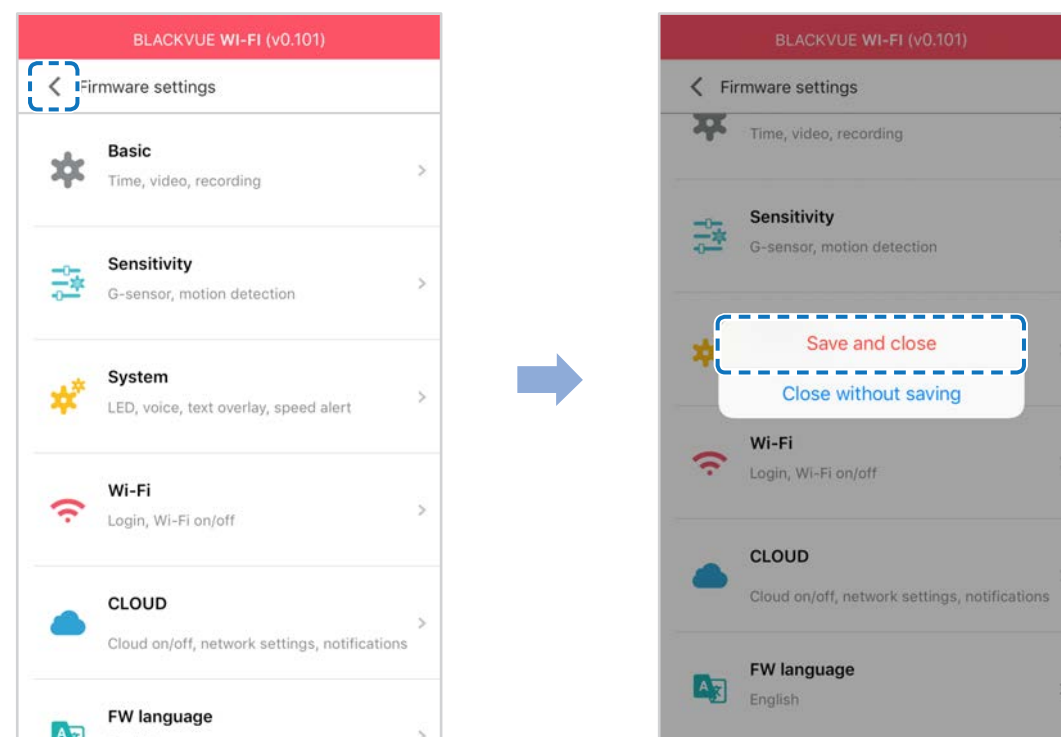
(v) リストから自分の Wi-Fi ホットスポットを選択して、パスワードを入力します。その他のホットスポットの設定を追加するには、2 と 3 をタップします。終了したらOKをタップします。



注

- Wi-Fi ホットスポット SSID は 3 つまで保存できます(例：自宅、ポータブルホットスポット、職場)。
- DR750S-1CH、DR750S-2CH 車載カメラには 5GHz ワイヤレスネットワークとの互換性がありません。

(vi) ファームウェア設定メニューに戻り、**<**をタップして「保存して閉じる」をタップします。



車載カメラを再起動すると、自動的に Wi-Fi ホットスポットに接続します。

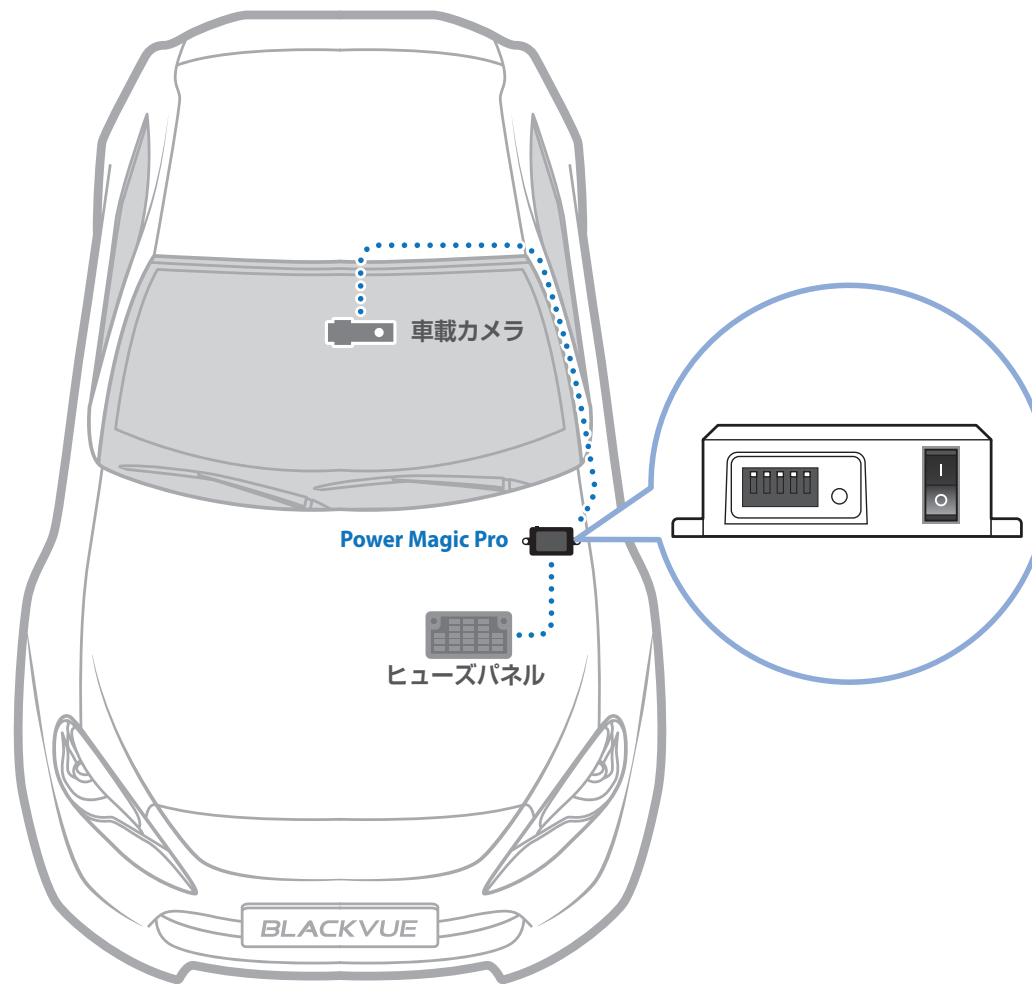
メイン画面で「BLACKVUE CLOUD」を選択すると、すべての Cloud 機能にアクセスできます。

注

- カメラ名の横をクリックし、「カメラの設定」を選択すると、BLACKVUE CLOUD を通じて車載カメラ設定を変更することができます。
- BlackVue アプリの詳しい使用方法については、メインメニューに進んで「ヘルプ」>「アプリマニュアル」と選択して、マニュアルをご覧ください。

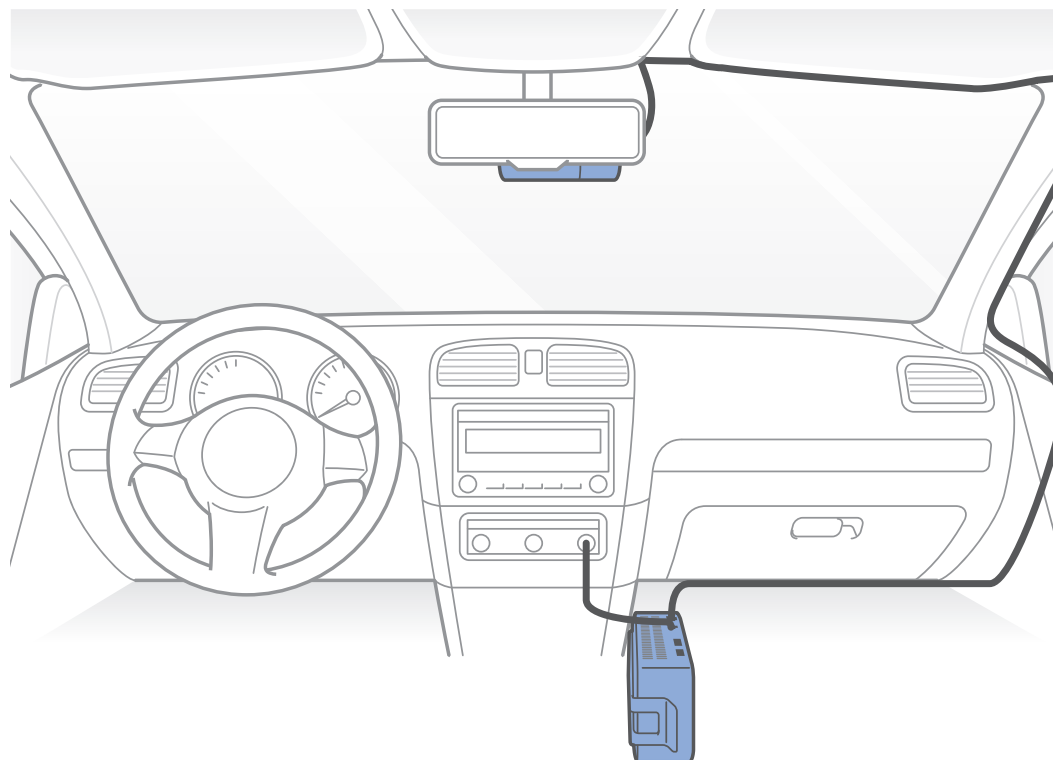
▶ 駐車モードハードワイヤリングキット (オプション)

エンジンを停止すると、BlackVue 車載カメラの電源が切れます。エンジンが停止しているときにもビデオを録画したい場合には、ハードワイヤリングキット (Power Magic Pro など) が必要です。Power Magic Pro は、車のエンジンが停止しているときに車両バッテリーにハードワイヤリングすることで、車載カメラを給電します。低電圧カットオフ機能と駐車モードタイマーは、車両バッテリーの放電を防止します。



▶ 駐車モードバッテリーパック (オプション)

駐車モードバッテリーパックを装着すると、エンジンが停止しているときに車両バッテリーを使用せずにビデオを録画することができます。Power Magic Battery Pack B-112 は、1時間の急速充電後に、1台の車載カメラに12時間まで給電することができます。エンジンを停止すると、バッテリーパックから車載カメラに給電されます。エンジンを起動すると、車両バッテリーから車載カメラに直接給電され、バッテリーパックが充電されます。



トラブルシューティング

▶ 直接 Wi-Fi SSID とパスワードの変更/リセット

車載カメラの Wi-Fi SSID とパスワードは以下の方法で変更/リセットすることができます。

➤ オンデバイス Wi-Fi SSID とパスワードのリセット

車載カメラの Wi-Fi ボタンを 5 秒間押し続け、音声コマンドが始まったら、ボタンを離します。続いてもう一度押しと Wi-Fi SSID とパスワードがリセットされます。

* 車載カメラを取付部から外すと、デフォルトの Wi-Fi SSID とパスワードが記載されたラベルが現れます。

クラウド上での Wi-Fi SSID とパスワードの変更

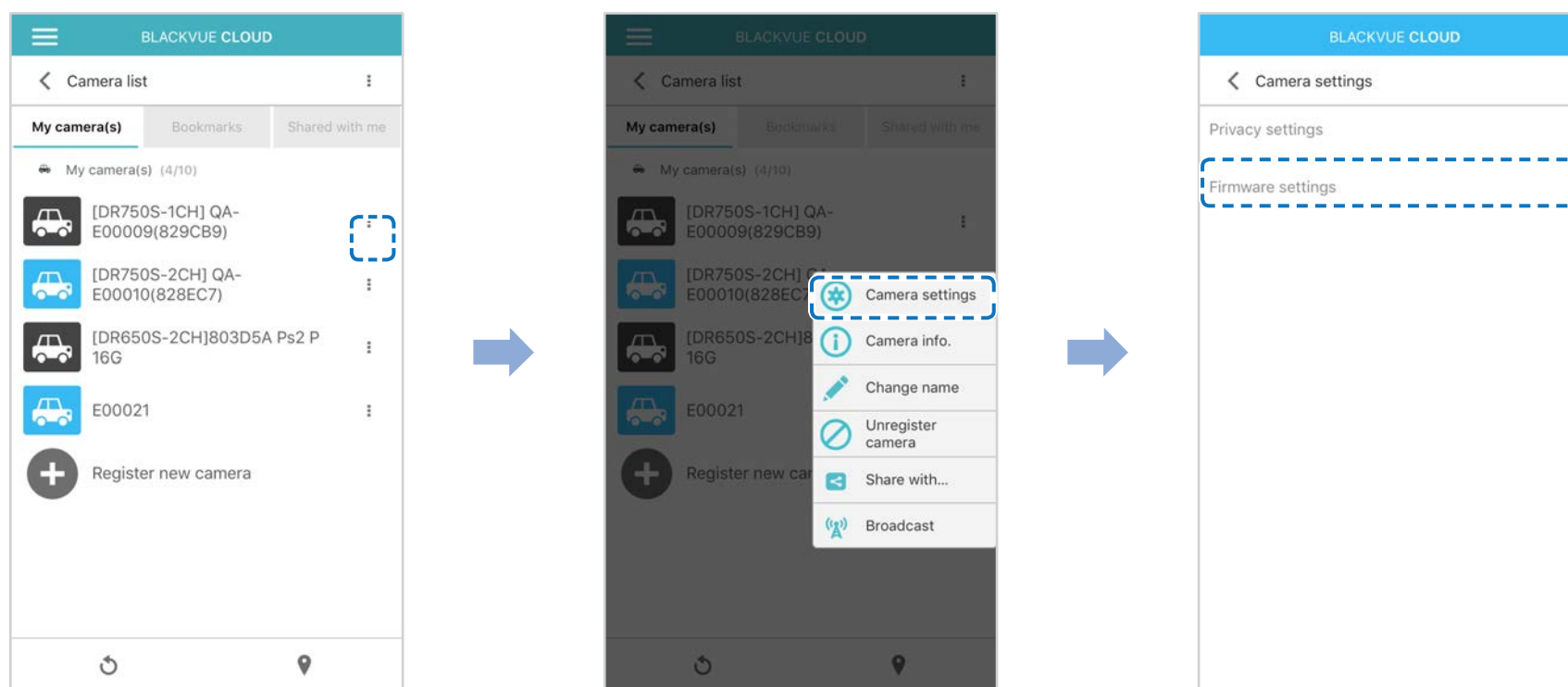
- 1 BlackVue アプリにログインします。
- 2 「BLACKVUE CLOUD」を選択します。

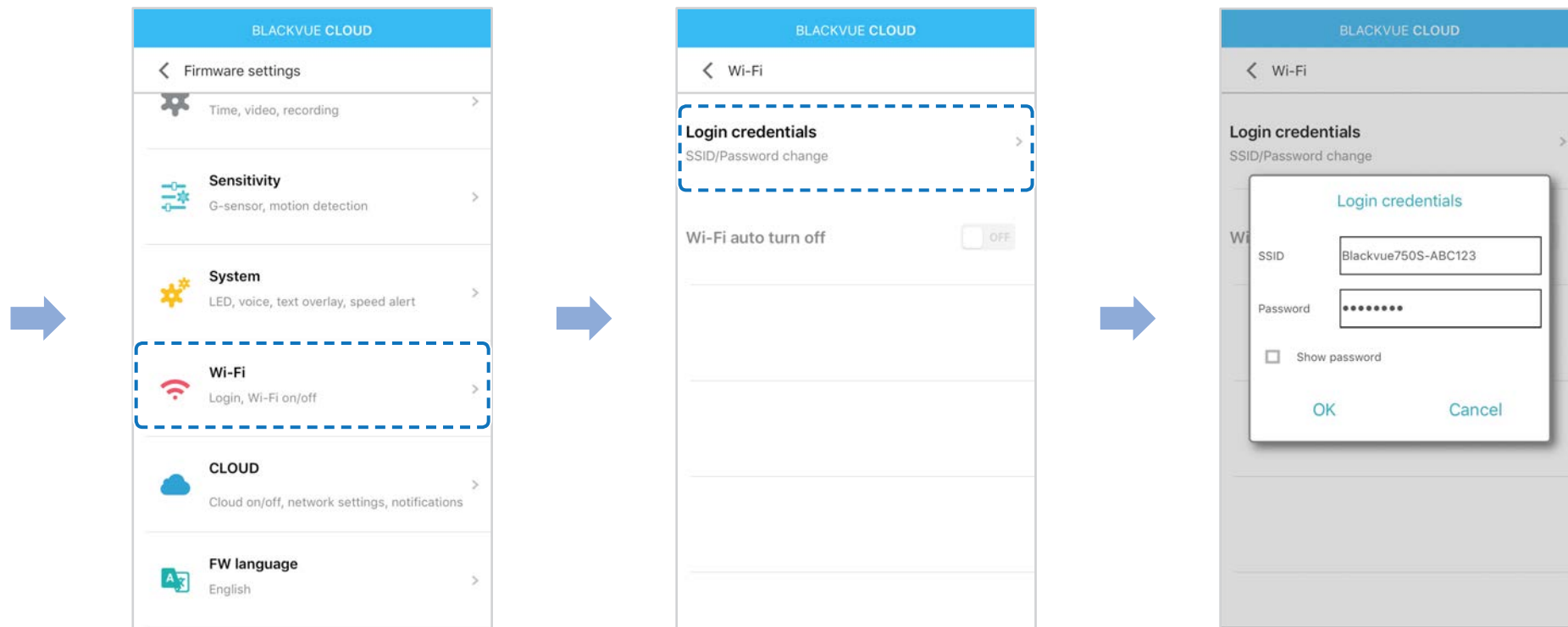
注

- ファームウェア設定の「Over the Cloud」は、車載カメラがオンでインターネット (クラウド) に接続されている場合にのみアクセスできます。車載カメラがクラウドに接続されていると青のアイコンが表示され、車載カメラがクラウドに接続されていないとグレーのアイコンが表示されます。

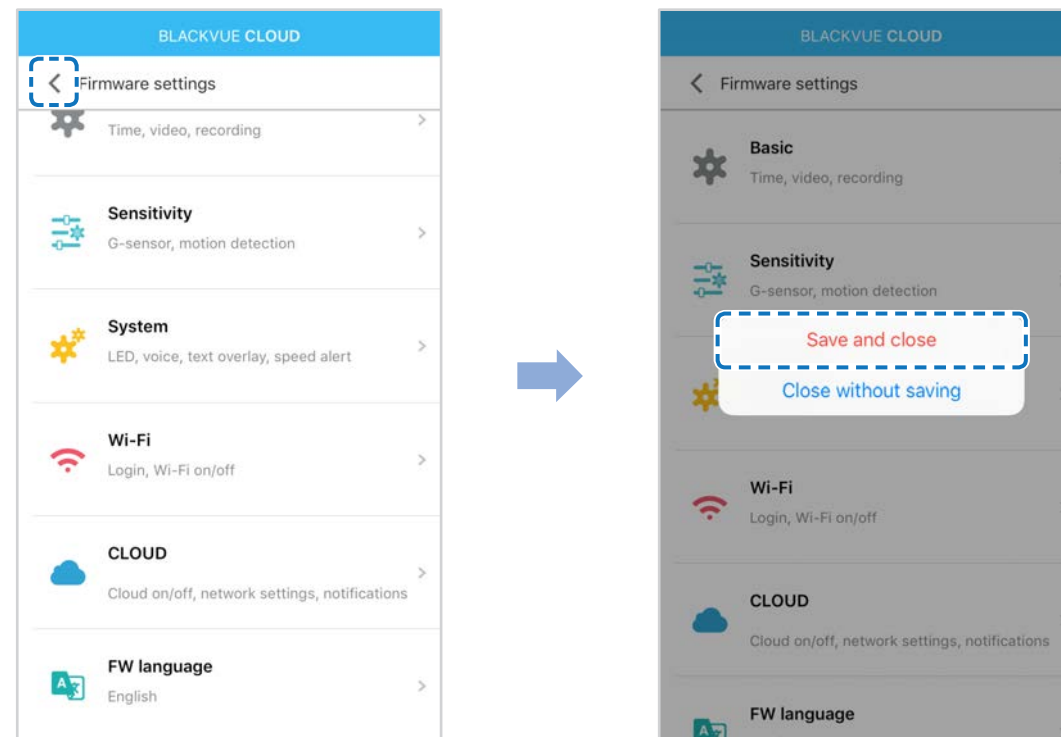
- 3 カメラ名の隣りにある  をタップして、「カメラの設定」 > 「ファームウェアの設定」 > 「Wi-Fi」 > 「ログイン証明書」の順に選択します。

車載カメラの SSID と Wi-Fi ログインパスワードは変更することができます。







4 ファームウェア設定メニューに戻り、**<**をタップして「保存して閉じる」をタップします。



▶ BlackVue Viewer で Wi-Fi パスワードを変更する場合 (Windows または Mac)

- 1 車載カメラから microSD カードを取り出します。
- 2 そのカードを microSD カードリーダーに挿入して、リーダーをコンピュータに接続します。
- 3 BlackVue Viewer を起動します。
* 「www.blackvue.com」 > 「Support」 > 「Downloads」 の順にクリックして、BlackVue Viewer をダウンロードし、お使いのコンピュータにインストールします。
- 4 BlackVue Viewer で  Settings 「設定」 ボタン (Windows) または  BlackVue Viewer メニュー (macOS) をクリックして、設定パネルを開きます。
- 5 「ファームウェア」 タブをクリックし、「Wi-Fi」 タブの「ログイン証明書」でパスワードを変更します。
- 6 「保存して閉じる」 をクリックします。

製品仕様

モデル名	DR750S-1CH
色/サイズ/重量	黒/幅 118.5 mm x 高さ 36 mm/88 g
メモリ	microSD カード (16 GB/32 GB/64 GB/128 GB)
録画モード	通常録画、イベント録画 (通常モードと駐車モードで衝撃が検知された場合)、手動録画、駐車録画 (動体が検知された場合) * 駐車モード録画には、駐車モードバッテリーパック (Power Magic Battery Pack) または駐車モードハードワイヤリングキット (Power Magic Pro) が必要です。
カメラ	STARVIS™ CMOS センサー (約 2.1 メガピクセル)
視角	斜め方向 139°、水平方向 116°、垂直方向 61°
解像度/フレームレート	Full HD (1920x1080) @ 60 fps Full HD (1920x1080) @ 30 fps HD (1280x720) @ 30 fps * フレームレートは、Wi-Fi ストリーミング中に変化することがあります。
画質	最高、高、通常
ビデオ圧縮モード	MP4
Wi-Fi	内蔵 (802.11n (2.4 ~ 2.4835 GHz))
GPS	内蔵
マイクロフォン	内蔵
スピーカー (音声ガイド)	内蔵
LED インジケータ	録画 LED、GPS LED、Wi-Fi LED、フロントセキュリティ LED

ボタン	<p>Wi-Fi / フォーマットボタン：</p> <p>* 1 回押すごとに Wi-Fi が起動または解除されます。</p> <p>* 5 秒間押し続け、音声コマンドが始まったら、ボタンを離してください。その後で、再度 1 回押すと Wi-Fi SSID とパスワードがリセットされます。また、5 秒間押し続けると microSD カードがフォーマットされます。</p> <p>近接センサー：</p> <p>ファームウェアの設定に応じて、近接センサーをタッチすると録音起動/解除するか、手動録画が起動します。</p>
センサー	3軸加速センサー
バックアップバッテリー	内蔵スーパーキャパシター
入力電源	直流 12V～24V (DC プラグ：⊖●⊕(Ø3.5 x Ø1.35)、最大 1 A/12V)
消費電力	<p>平均250 mA (12V にて 3 W、GPS と Wi-Fi がオン時)</p> <p>平均200 mA (12V にて 2.4 W、GPS と Wi-Fi がオフ時)</p> <p>* 実際の消費電力は使用条件や環境によって変化することがあります。</p>
動作温度	-20 °C～70°C (-4 °F～158 °F)
保存温度	-20 °C～70°C (-4 °F～158 °F)
高温カットオフ	約 80 °C (176 °F)
認定書	フロント:FCC、CE、RoHS、Telec、WEEE
ソフトウェア	<p>BlackVue Viewer</p> <p>Windows XP 以降および Mac Yosemite OS X (10.10) 以降</p>
アプリケーション	BlackVue アプリケーション (Android 4.4.2 以降、iOS 9.0 以降)
その他	アダプティブフォーマットフリーファイル管理システム

* STARVIS は Sony Corporation の商標です。

録画時間

車載カメラは、電源が接続されると、自動的に電源が入って録画を開始します。

メモリ容量		解像度	Full HD @ 60	Full HD @ 30	HD @ 30
16GB	最高		2 時間 45 分	2 時間 45 分	4 時間
	高		x	3 時間 15 分	5 時間 20 分
	通常		x	4 時間	8 時間
32GB	最高		5 時間 30 分	5 時間 30 分	8 時間
	高		x	6 時間 30 分	10 時間 40 分
	通常		x	8 時間	16 時間
64GB	最高		11 時間	11 時間	16 時間
	高		x	13 時間	21 時間 20 分
	通常		x	16 時間	32 時間
128GB	最高		22 時間	22 時間	32 時間
	高		x	26 時間	42 時間 40 分
	通常		x	32 時間	64 時間
ビットレート	最高		12 Mbps	12 Mbps	8 Mbps
	高		x	10 Mbps	6 Mbps
	通常		x	8 Mbps	4 Mbps

注

- microSD カードが一杯になると、新規録画ビデオ用のスペースを作るために、まず古いファイルが削除されます。
- 総録画時間は、microSD カードのメモリ容量やビデオ解像度によって異なります。

BlackVue 車載カメラの廃棄



1. 電気製品や電子製品は、燃えるごみと区別して、国または地方自治体が指定した専門の回収業者によって回収されることになっています。お住まいの地域の廃棄・リサイクルの詳細については、お近くの地方自治体にお問合せください。
2. BlackVue 車載カメラを適切な方法で廃棄することによって、環境や人体に対する悪影響を防止することができます。
3. BlackVue 車載カメラの廃棄に関する詳細については、市町村、廃棄サービス、またはお買い上げの販売店にお問合せください。

カスタマーサポート


カスタマーサポートやファームウェアのアップデートについては、www.blackvue.comをご覧ください。
あるいは、カスタマーサポートのエキスパート (cs@pittasoft.com) までご連絡ください

修理を依頼する前に

修理を依頼する前に、重要なファイルやデータをすべてバックアップしておいてください。車載カメラの修理を行なう前に、車載カメラからファイルやデータをすべて削除しなければならない場合があります。修理を依頼する前にユーザーが必要なファイルをすべてバックアップしたことを前提に、修理が行なわれます。したがって、Pittasoft Co., Ltd. では、バックアップされなかったビデオの紛失について、一切責任を負いません。

著作権と商標

- 本取扱説明書は著作権法の対象であり、その権利はすべて、法律によって保護されています。
- 許可なくして、本取扱説明書を複製、コピー、変更、翻訳することは禁止されています。

 **BLACKVUE** BlackVue は Pittasoft Co., Ltd. の登録商標です。Pittasoft Co., Ltd. では、製品の設計、商標、製品販売促進ビデオなど、BlackVue ブランドに関連する作品の権利をすべて保有します。許可なくして、関連作品を複製、コピー、変更、使用することは禁止されています。違反した場合、該当する規則に従って罰せられることがあります。



YCK-DR750S-2CH

Product | Car Dashcam

Model Name | DR750S-1CH

Manufacturer | Pittasoft Co., Ltd. / South Korea

Address | 7F, BYC HIGHCITY Building A 131, Gasan Digital 1-ro, Geumcheon-gu, Seoul, Republic of Korea, 08506

Customer Support | cs@pittasoft.com

Product Warranty | One-Year Limited Warranty

 facebook.com/BlackVueOfficial

www.blackvue.com

Made in Korea